

# COMPASS

IT活用で企業と地域を活性化

Autumn 2016 秋

特集



## 働き方改革

## 間違えない

問われる企業姿勢、整ってきたツール

巻頭インタビュー

中小企業庁がIT活用支援を大幅強化

FOCUS

今なら間に合うマイナンバー対策

トピックス

- 売上向上へのIT活用事例
- 専門家が解説「動画活用の効果」

寄稿・連載

- 用語解説「FinTech」
- ネット社会との「お付き合い」術
- そうだったのかOffice365

compass:羅針盤(儀)=指針・方向性  
<https://www.compass-it.jp/>

COMPASS [コンパス] 2016年秋号  
 平成28年10月25日発行

株式会社 リックテック

TEL: 03-3834-8059

発行人: 土岡正純

編集人: 石原由美子

頒布価格: 本体360円+税

**TOSHIBA**  
 Leading Innovation >>>

Windows 10 Pro

今までのビジネスを書き換えよう。

自然な手書き入力を追求した、  
 軽量コンパクトの10.1型 Windows タブレット

10.1型

dynabook tab S80



選択可能  
 Home & Business 2016  
 Office

※画面はハモミ合成です。※画面は実際のイメージとは異なる場合があります。Windowsストアアプリは別売です。ご利用になれるアプリは国/地域によって異なる場合があります。

型番	OS	CPU	ディスプレイ	ストレージ	Office
PS80ASGK7L7AD21	Windows 10 Pro 64ビット	インテル® Atom™ x5-Z8300 プロセッサ 1.44GHz (インテル® パース・テクノロジ 対応: 最大1.84GHz)	タッチパネル付き 10.1型ワイド WUXGA TFTカラー LED液晶 (広視野角/省電力LED/バックライト)	64GB フラッシュメモリ 128GB フラッシュメモリ	なし Microsoft Office Home & Business 2016

■ 部分はカスタマイズサービスで選択できます。

手になじむサイズと質感、  
 薄くスタイリッシュなデザイン。  
 カバー面にストライプ柄のテクスチャーを採用し、  
 どこへでも連れていきたいくなるカタチにこだわりました。

軽さ 約540g | 薄さ 約9.8mm | バッテリー駆動時間 約7.0時間\*1

- 使いやすいインターフェース
- 左側面部: ①電源スイッチ
  - 右側面部: ②スピーカ
  - 上側面部: ③ヘッドセット/ヘッドホン端子
  - ④HDMI® (micro) 出力端子
  - ⑤SDカードスロット (micro SD)
  - ⑥電源コネクタ (DC-in)
  - ⑦バッテリーLED
  - ⑧microUSBコネクタ
  - ⑨ペンホルダー
  - ⑩音量ボタン

■ USBキーボード [オプション] [型番: PAUBK001] オープン価格\*2  
 タブレット本体への接続が簡単なキーボードドック。  
 USB接続だから、安定したキーボード入力が可能です。

愛用ノートにメモするような、  
 自然な書き心地を手書きタブレットでも。  
 高精細なディスプレイに、快適なペン入力と本格派ビジネス  
 アプリで、モバイルワークの生産性と創造性を向上させます。

- 自然な感覚の手書き入力  
 ペン入力の「アクティブ静電結合方式」と、ペン先位置の正確な検知技術などを融合することで、ノートや手帳に書き込むような自然な感覚の手書き入力を可能にしました。  
 ※画面にフィルムなどを貼った場合、出荷時の書き心地とは異なります。
- 書きやすさを追求した高精度デジタイザペン

- 本格派ビジネスアプリを使って、さらに効率的に、もっと創造的に。
- 手書きノートアプリ TruNote (トゥルーノート)
- カメラアプリ TruCapture (トゥルーキャプチャ)
- ボイスレコーダーアプリ TruRecorder (トゥルーレコーダー)
- クリッピングアプリ TruNote Clip (トゥルーノート クリップ)
- ノート共有アプリ TruNote Share (トゥルーノートシェア)

商品の導入・購入に関するお問い合わせ 法人のお客様  
<https://dynabook.com/business/contact.html>

製品に関するお問い合わせ 法人・個人のお客様  
 「東芝PCあんしんサポート」フリーダイヤル 0120-97-1048 電話サポート受付時間 9:00~19:00 [年中無休] 携帯電話、PHSからのお客様は、0570-66-6773 (通話料お客様負担)、一部のIP電話等で前記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780 (通話料お客様負担) で受け付けております。



あなたの  
ビジネスに、  
たよれる相棒を。



長く使えて安心の高耐久モデル登場。

高耐久 約60万枚<sup>\*1</sup>

高速プリント 約50枚/分<sup>\*2</sup>

**JUSTIO**  
プリンター・複合機



MFC-L6900DW



MFC-L5755DW



HL-L6400DW



HL-L5200DW



HL-L5100DN

\*1 MFC-L6900DW、HL-L6400DWのみ対応。\*2 MFC-L6900DW、HL-L6400DWのみ対応。用紙サイズはA4。標準給紙トレイからの場合。用紙サイズやデータ量により遅くなる場合があります。

ブラザーコールセンター  
[プリンター]

050 050-3786-8871

受付時間：9:00~18:00（月~土） \*日曜日・祝日・弊社指定休日を除きます。

[複合機]

050 050-3786-8881

詳しくはインターネットのキーワード検索で

ジャスティオ

ブラザー販売株式会社  
http://www.brother.co.jp/

## 中小企業庁の新施策 IT導入支援がスタート



中小企業庁  
経営支援部  
技術・経営革新課（イノベーション課）  
課長  
高倉秀和氏

中小企業庁が、中小企業のIT活用支援に重点を置き、新しい支援策を実施する。  
その背景と具体的な支援策について、中小企業庁イノベーション課の高倉秀和課長にインタビューした。（編集部）  
（文中敬称略）

——今年度の補正予算から、IT導入支援策が実施されるそうですね。その背景は？  
**高倉** 少子高齢化・人口減の社会を迎え、企業の持続的な成長、それを支える生産性の向上が急務ですが、中小企業が生み出す従業員一人当たりの付加価値は約550万円と、大企業の半分以上です。生産性を上げるツールとして有効な手段の一つがITなのです。  
——なぜ、今ITにフォーカスされたのですか。

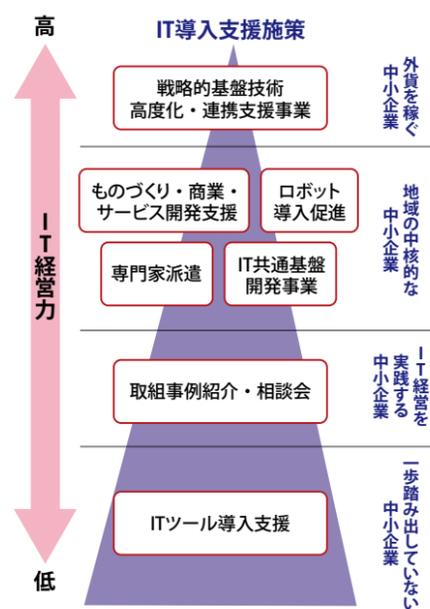
**高倉** 中小企業庁は10数年にわたりIT活用支援に取り組みてきましたが、近年はタブレット・スマートフォンで指一本でもアプリケーションを使えるほど操作性が向上しました。また月額利用料金制のクラウドサービスの普及で、初期コストが大幅にダウンするなど、大きな変化がありました。  
——ITの進化を受け、まさにこのタイミングなのですね。  
**高倉** その通りです。今なら、①いわゆるバックオフィスの面では以前より使いやすくなり、さらに、②ITそのものを使ってサービスを生み出し付加価値を高めることができる。この二つの面でITを力強く使うことで、生産性を上昇させてほしい、と思います。

——ITに関する施策での目玉は何でしょうか。  
**高倉** 全体像を図にご提示しました。すでに多数ご利用いただいている「ものづくり・商業・サービス開発支援」のための補助金は継続します。

多くの企業を対象とした新施策としては、IT活用による一歩を踏み出していただくための「ITツール導入支援」、さらに「専門家の派遣」「取組事例の紹介や相談会の開催」が挙げられます。  
「ITツール導入支援」は、認定を受けたIT企業に各社を訪問してもらい、サービス紹介と指導をセットで担っていただきます。社内に人材がいなくても円滑に導入できるでしょう。さらに踏み込んで商品選択や活用の相談をしたい企業には、専門家を3回まで無料で派遣したり、IT企業のサービスを展開

示す相談会（全国で開催）を用意しています。  
——無料の専門家派遣まで含まれているのは充実しています。  
**高倉** ITの必要性はわかるものの一歩を踏み出せなかった企業の皆様にも、ツール紹介と専門家をセットでサポートしますので、この機会を逃すことなく活用いただければと思います。  
そのほか、「業界をまたいだEDIシステムのモデルプロジェクト」「ロボット導入に向けた実証実験やシステムインテグレーションの育成事業」なども進め、生産性向上と新しいサービスの開発を支援してまいります。

### IT活用支援策のイメージ



URL 中小企業庁Webサイト  
http://www.chusho.meti.go.jp/

\*施策の詳細は、COMPASSのWebサイトでも適宜お知らせしていきます。

## CONTENTS

1 **巻頭インタビュー** 中小企業庁の新施策 IT導入支援がスタート  
中小企業庁 イノベーション課 課長 高倉秀和氏

### 特集

5 **「働き方改革」を間違わない**  
—問われる企業姿勢、整ってきたツール—

**企業紹介** アウトドアでの仕事体験は、働き方改革を支えるツールである  
スノーピークビジネスソリューションズ

**サービス紹介** オフィス以外にも「仕事場」を広げれば 業務の効率化、人材の活用はもっと進む！

**サービス紹介** 知っていますか？複合機のこんな使い方 コスト削減やモバイルワークに役立てよう！

17 **支援情報瓦版**

「攻めのIT経営中小企業百選」2017 / 商工会・商工会議所経営指導員向けIT研修会スタート / 奈良県よろず支援拠点 / サービス産業向け「おもてなし規格認証」 / システムエンジニアリング岡山 (SEO) など

20 **経営改革事例** 岡山県総社市 パンの製造販売 トングウ  
懐かしさとフレッシュさがあふれる店  
ファンの拡大にFacebookページが活躍



22 **売上拡大へのIT活用①** 群馬県・飲食業 ハッピーアイランド  
味に自信の飲食店が取り組む集客策

23 **売上拡大へのIT活用②** 京都府・寝具販売業 京都八田屋  
低価格競争下のふとん店が、眠りのお悩み解決店として甦る

4 **最新用語解説** FinTech 江上広行氏

12 **FOCUS** 今なら間に合うマイナンバー&制度対応

#### サービス紹介

年末調整業務を今年こそ抜本改革!!  
クラウドで“紙・手作業”から脱却しよう

#### サービス紹介

出ていますか?マイナンバーの運用体制  
—これから業務を安全・手頃に進めるには?—

16 **連載** ネット社会との「お付き合い」術  
法人番号の活用により見込める効果とは?  
御田村瑞恵氏

24 **連載** 中小企業の販売促進・集客・宣伝 新常識  
第5回 SEO対策に必要なこと7つのポイント(下)

25 **Q&A** 専門家がIT活用の疑問に答えます!  
動画は販売促進に、どのように使えるか  
回答 野中栄一氏

26 **新製品News!**  
様々な印刷が社内で行える!  
さらに高効率・低コストの新プリンターに注目

28 **連載** 「そうだったのかOffice365」第5回  
Officeソフトと連携できる  
コミュニケーションツールを使う

29 **トピックス**

アンケート&資料請求

# 世界最速を 超える。

世界最速<sup>\*1</sup>のカラープリンター「オルフィス」が、さらに高速へ。毎分160枚<sup>\*1</sup>というこれまでの性能を超えるパフォーマンスで、ハイボリュームプリントの新しい未来を提案します。



**NEW ORPHIS GD**  
オルフィス

毎分160枚<sup>\*1</sup>

フルカラー	モノクロ
1.44 円/枚 <sup>*2</sup>	0.50 円/枚 <sup>*2</sup>
高精細	多彩な後処理機能
5色インク	

\*1:A4普通紙片面積送、標準設定連続プリント、GDフェイスダウン排紙トレイ使用時。2016年2月現在販売の枚葉(カット紙)オフィス用カラープリンターにおいて世界最速(理想科学工業調べ)。\*2:A4普通紙片面、RISO GD インク F 使用時。用紙代別。※写真はオプション装着時。

# 「働き方改革」を間違えない

## 問われる企業姿勢、 整ってきたツール

場所に制限されない働き方は、現在の経営課題を解決するのみならず、未来の企業像の実現にも役立つ。進化したITツールの使いこなし方とともに、自社にとっての働き方改革の意義を考えていきたい。



「仕事は会社でするもの」「長く会社にいる＝頑張っている」という「常識」が変わり始めている。しかし、「所詮他人事。うちはそのような会社・職種ではないから」と素通りしていいのだろうか。

「仕事は会社でするもの」「長く会社にいる＝頑張っている」という「常識」が変わり始めている。しかし、「所詮他人事。うちはそのような会社・職種ではないから」と素通りしていいのだろうか。

「もはや昔とは違うんだな」との感覚は多くの経営者が抱いているはず。ただ、自社で実行するとなると躊躇するし、「自宅勤務なんて、ちゃんと仕事をしているかどうかかわからず、管理が複雑になる。費用をかけて社員をわがままにするだけなのではないか」といった懸念など、もう一つ腑に落ちないというのが本音ではなからうか。

「もはや昔とは違うんだな」との感覚は多くの経営者が抱いているはず。ただ、自社で実行するとなると躊躇するし、「自宅勤務なんて、ちゃんと仕事をしているかどうかかわからず、管理が複雑になる。費用をかけて社員をわがままにするだけなのではないか」といった懸念など、もう一つ腑に落ちないというのが本音ではなからうか。

「もはや昔とは違うんだな」との感覚は多くの経営者が抱いているはず。ただ、自社で実行するとなると躊躇するし、「自宅勤務なんて、ちゃんと仕事をしているかどうかかわからず、管理が複雑になる。費用をかけて社員をわがままにするだけなのではないか」といった懸念など、もう一つ腑に落ちないというのが本音ではなからうか。

「もはや昔とは違うんだな」との感覚は多くの経営者が抱いているはず。ただ、自社で実行するとなると躊躇するし、「自宅勤務なんて、ちゃんと仕事をしているかどうかかわからず、管理が複雑になる。費用をかけて社員をわがままにするだけなのではないか」といった懸念など、もう一つ腑に落ちないというのが本音ではなからうか。

## FinTech

フィンテック



解説：江上広行氏  
株式会社電通国際情報サービス  
金融ソリューション事業部  
(NPO法人ITコーディネータ富山)

FinTechとは、金融(Finance)とテクノロジー(Technology)を掛け合わせて、それまでにない新しい価値をもつサービスを生み出すというムーブメントのことをいいます。

これまでの金融サービスも、

ITを駆使して構築されてきているわけですが、特にFinTechという言葉が使われるときには次のような意味合いがこめられています。

- ・既存の金融機関やカード会社ではなく、新興のITベンチャーやネット企業が価値創造の中核を担っているということ
- ・いままでの金融サービスの改善や効率化の文脈ではなく、未開拓の革新的サービスで潜在的な需要を掘り起こそうという色合いが強いこと
- ・ひとつくくりで、FinTechといっても、取り組みの領域はさまざまにあります。例をあげると
- ・複数の金融機関の口座情報を統合管理するしくみ(PFM)
- ・スマホ決済などの電子マネーの新しい活用
- ・「人工知能」によるビッグデータ解析を活用した融資のしくみ
- ・ビットコインなどの仮想通貨の活用
- ・顔認証や指紋認証だけで資金決済をするしくみ

等々です。

### お金の借り方が どう変わるか

一例として、FinTechがもたらす企業経営への影響として「お金の借り方が変わる」ということについて触れてみましょう。

これまで、お金を借りる相手は銀行で、そのときの審査は提出する決算書や担保の査定額が主流でした。

ところが今日では規制緩和によって、銀行を介さずに、貸し手と借り手を直接市場から募りマッチングさせるプラットフォーム型のサービスが存在しています。日本ではmaneo、SBIソーシャルレンディング、AQUISHなどがサービスを提供しています。

審査に用いられる情報も、決算書や担保に限定しない多様化が進んでいます。たとえば、ECサイトでの口コミ情報や販売・納品の実績、受注や在庫などの商流情報を審査してスピーディーに貸出を行うしくみが普及しはじめています。その裏側にはクラウドによる情報の連携・共有、人工知能による



※金融庁「平成27年度金融レポート」より、筆者作成

味があるのだろうか。企業活動をより良くする手段としての観点から考えてみたい。

### 効率アップや人材確保 現在の課題を解決

場所にとられない業務の遂行は、まず売上拡大やコスト削減など、直接的な経営課題への解決策として普及した。「顧客からの問合せや要望にすぐに応えられる」といった顧客対応力、「直行直帰の実現による交通費や労働時間の削減」などの効率化を促すものである。

そして最近注目されるのが、様々な従業員の事情に配慮し、業務を円滑に進めるためのモバイルワークである。「子どもが熱を出して早退しなければならぬ」「親の介護があつて週4日しか出社できない」「常時・長時間は会社にいられないが、時間のやりくりをして家などで仕事の続きができる」というようなケースだ。

人口減で人材採用が難しくなってくるなか、経験豊富な社員が退職せずに勤務を続けられるのはあ

「自然の中でいつもの仕事をしてみよう」—— キャンプ場など、アウトドアでの仕事体験を提案しているスノーピークビジネスソリューションズは、2016年7月に設立されたばかりの新しい会社だ。アウトドア用品で人気のスノーピークと、IT企業であるハーティシステムアンドコンサルティングが共同で設立した。

「人がITに使われるのではなく、人間性を高めるところにITを使ってほしいと願っています。人が健全に成長し社内の人間関係が良好ならば、ロボットがきてAIがきて、それを受け入れてより良く使えるはずだからです」

スノーピークビジネスソリューションズ(およびハーティシステム



スノーピーク  
ビジネスソリューションズ  
代表取締役  
村瀬 亮氏

## アウトドアでの仕事体験は、働き方改革を支えるツールである

テムアンドコンサルティング)の村瀬亮社長は事業への思いをこのように話す。

かつて携わっていたハンディターミナルの販売を通じて、顧客とプロセスを共有する大切さに気づいた。経営者になってからは、様々なITツールを試しながら、ビジョンの共有、自由に意見が出せる風土づくり、自立的に働ける組織づくりを目指してきた。

### 外で仕事をしてみてわかった大切なこと

実践の一つとして、実際にキャンプ場にテントを張って自然の中で仕事や会議を行った。

すると視点が変わり、オフィスとは違う意見が出てきたという。森の中の不便さも、チームの繋がりを強め、人間としての広がりを得る貴重な体験であるとわかった。

「キャンプ場での仕事体験は、チームビルディング、クリエイティブなアイデア、モラルとマナー、クラウド活用と、大事な要



社内の会議「昼礼」の様子。Office365のWeb会議システムを常時接続し、2拠点で「つながりながら」仕事をしている。会議では、活発な意見が出るほか、英語の勉強も(上)アウトドアでの会議や業務の例。オフィスの空きスペースや屋上でもドライブできる(左)

素が全部入っていました。新しい働き方を支えるツールとして有効だと考えたのです」(村瀬社長)

モバイルワークの仕組みを作っても、社内には良好な人間関係がないと、不信感や不公平感が広がってしまうかもしれないことがある。自然の中に身を置き、そこでITを活用してみることで、改革の土台ができるのだ。

そこでスノーピークビジネスソリューションズは、①オフィスを

### 会社概要

#### 株式会社スノーピーク ビジネスソリューションズ

愛知県名古屋市中区東区筒井3-26-25  
第29オーシャンビル5F  
●設立: 2016年7月  
●事業内容: アウトドアオフィス「OSO/TO」を軸とした研修、ツール導入支援、コンサルティング  
スノーピークおよびハーティシステムアンドコンサルティングの共同出資により設立された  
●URL: <http://snowpeak-bs.co.jp/>

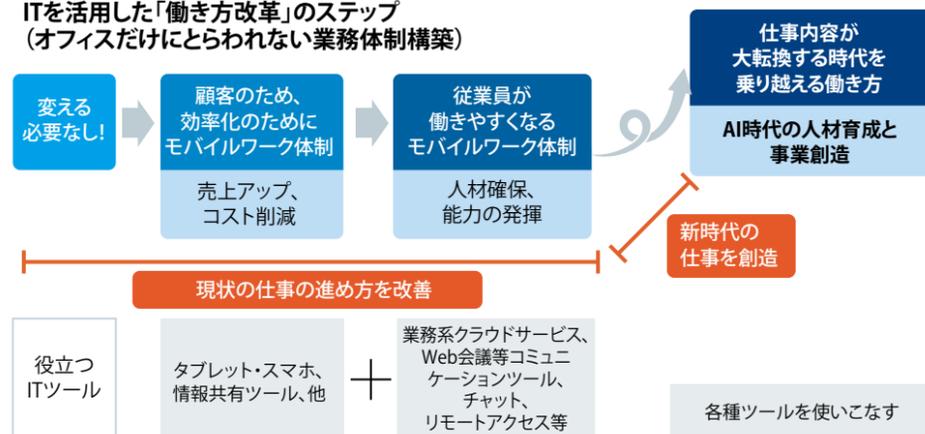
変える、②働く場所を変える、③つながり方を変える、の3つのステップで、働き方改革の前提となる組織作りのサポートを行っている。会社で使うキャンプ用品も併せて提供する。

愛知県名古屋市オフィスを訪ねると、テントや様々な種類のテーブルや椅子、集中して仕事をしたいときのための個室が設置され、「徹底的に使い倒している」というOffice365を使って、それぞれが思い思いの場所で生き生きと仕事をしている。

「やらされ仕事は面白くないが、自ら考えたことなら面白い。自立的に仕事ができる風土づくりこそが働き方改革の基盤といえるでしょう。仕事を楽しみすぎて働きすぎてしまうのをいかにコントロールするかこそが、経営者の仕事だと思っています」

村瀬社長はこう締めくくった。

### ITを活用した「働き方改革」のステップ (オフィスだけにとらわれない業務体制構築)



りがたいし、従業員から見た会社の価値も高まるはずだ。

東京商工会議所が2016年9月に発行した「ICT活用事例集Vol.13」には、モバイルワークを実現し、効率化と移動時間削減

減を果たした建設業の事例が掲載されている。現場から自宅に直帰して工事報告書を作成することで、従業員も時間のゆとりが増えた。新しい技術を身に付けるなどの自己研さんでもできるようになったという。

モバイルワークの導入にあたっては、軽量のノートパソコン、タブレット・スマホなどのハードウェア、さらに、インターネットにつながれば仕事を進められるクラウド型業務ソフト、コミュニケーションができるグループウェアやWeb会議、チャットなどのITサービスを組み合わせることが多い。また、会社のシステムに直接アクセスするリモートアクセスなども利用されている。

顧客と対面するサービス産業でも、これらのツールを活用して現場を活性化させている例がある。本誌22ページに事例紹介した飲食業・ハッピーアイランドは、店舗スタッフ間でSNSのグループを作っている。急用で出社できないスタッフの連絡も共有し、各自のスマートフォンで見えるように

なっている。以前は、代わりに出勤できる人を探して一人ずつに電話をかけていたが、今は、この情報を見て出勤可能なスタッフが自ら名乗り出てくれるようになった。

いずれにしても、ツールを入れただけでは効果は出ない。社内の仕組みや普段からのコミュニケーション基盤が欠かせない。

### 新しい人材・組織像は？ 未来の課題に挑戦

改善プロセスを支える働き方改革に加え、もう一つ、考えておきたいことがある。

急速なITの進化、さらにAIなど人間の知的活動も代替される時代が間近に迫り、今後、猛スピードで進むであろう事業衰退と創出、人の役割・職務の変化にどう対応していくか。それを見据えた働き方改革である。

「テクノロジーが猛烈に進化している今、企業は『人』の原点に立ち返るべきと考えています。働き方改革の前に、働く意識の改革。人が生き生きと自立的に仕事に取



「働き方改革」で実現したいことは何?

り組める風土を醸成できる会社こそが、成長できるといえます」

社内での様々な取り組み経験から、アウトドアでの業務体験やワークスタイル変革のコンサルティングを行っているスノーピークビジネスソリューションズの村瀬社長はこう提言する(同社の取り組みについてはコラム参照)。

強いリーダーが方向を定め、割り振られた職務に従業員が粛々と実行する。かつては効率的だった組織の在り方が、今後もベストな方法とはいえないだろう。

言われたことを確実にこなす人材・組織から、テクノロジーを使いこなす事業を創出できる人材・風土へ——5年後、10年後の会社のあり方を想定した創造的な職場づくりこそが、真の「働き方改革」なのかもしれない。

## 特集

# オフィス以外にも「仕事場」を広げれば業務の効率化、人材の活用はもっと進む！

仕事＝会社であるもの、という概念が変化している。「テレワーク」の名称で推進されてきた社外での業務遂行の形が、「働き方改革」の主要な手段の一つとして、本格的な普及期にきている。テレワークは「在宅勤務」の面が強調され「特殊な会社・業種のもの」と誤解されやすい面もあった。目指すところは、モバイルやク



実は身近!働き方改革によってできること

- 営業の隙間時間、移動の時間を「有効な仕事時間」に**
  - 社外でも会社のメールの送受信、見積書の作成ができると便利
  - 訪問先と自宅が近い場合、自宅で報告書を作成したほうが効率的
- 介護や育児など家の事情でフルタイムは会社に居られない**
  - 自宅で業務を補足できれば、勤務を継続できる
- 自然災害や交通機関の事情で出社が困難に**
  - 自宅等安全な所で仕事できれば影響が最小限に

ラウドなどICTを上手に使用して「社外でも時間を有効活用し、段取り良く業務を進めて、経営効果を上げる」ことだ。例えば、アポイントの間に空いた1時間に報告書と見積書を作成できたら帰社後の残業が減るし、子どもが病気で1時間早く帰宅したが落ち着いたとき、仕事の続きができれば部門や顧客への影響を最小限にできる。経営陣だけ、営業担当者だけ、小さな子どもがいる社員だけでも

良い。「社外でも仕事ができれば便利な時がある」部署・担当者から部分的に導入して、働き方改革による効果を実感してみたい。

## テレワークの普及を行政と企業が推進する

2016年11月は、テレワーク普及推進施策の一つ「テレワーク月間」(<http://teleworkgekkan.org>)である(関連4省、学識者、民間事業者等が構成するテレワーク推進フォーラムが主催)。

①「試みる・実践する」②「学ぶ・議論する」③「応援する・協力する」の3分野で、体験の場やセミナー、表彰事業「テレワーク推進賞」、導入事例などを提供し、企業が新しい働き方に挑戦する機会を創出している。テレワーク推進フォーラムに参

加し、ICT面でのサポートを推進する一社が日本マイクロソフトである。同社は、10月17日～10月21日に「日本マイクロソフト 働き方改革週間2016」と称したプロジェクトを実施。「働き方改善特別セミナー」の開催、賛同企業へのタブレットPC「Surface」及び関連機器の貸し出し、「Office 365」の3カ月間無償提供及びセットアップ支援などを行っている。



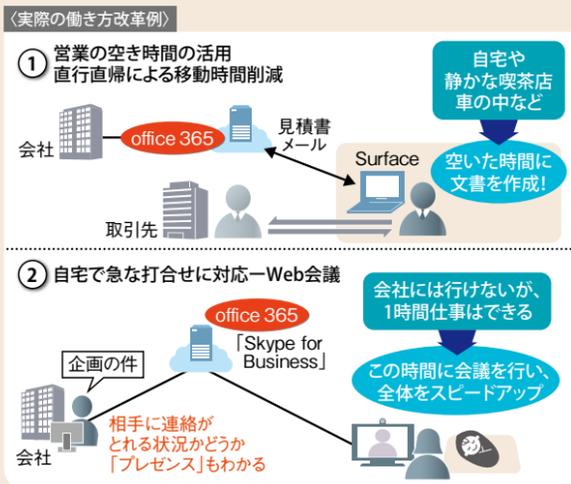
「テレワーク月間」(2016年11月)  
<http://teleworkgekkan.org/>

## 日本マイクロソフトの働き方改革推進

＜働き方改革週間2016＞  
テレワークを「学ぶ・議論する」「試みる・実践する」ためのリソースを提供  
セミナー、マニュアル提供、SurfaceやOffice 365の試用など

Surface  
Office 365

<https://www.microsoft.com/ja-jp/business/telework/workstyle-innovation-week-default.aspx>



どこでもOfficeソフト  
コミュニケーションツールも

Excelのファイル利用が必要になるはずだ。Office 365では、多様な端末でOfficeソフトを使えることに加え、クラウド上で安全に最新

のファイルを共有できる「OneDrive for Business」、互いの顔や同じ資料を見て会議ができる「Skype for Business」など、離れた場所でも業務を円滑に進めるツールがセットされている。

さらに、メールに関しては、パソコン、タブレット、スマートフォンなど、どの端末から返信してもその内容は一元管理されるため(IMAP方式)、「出先で急いで返信したが、そのメールがスマホだけに残され、あとでわからなくなる」といった問題は生じなくなる。状況に応じて多様な機器が使える、またどれを使っても機器に依存せず情報を一元的に管理できるところが、テレワーク推進の基盤サービスとしてOffice 365が重要な役割を担うゆえんである。

社外で情報を活用するにあたってはセキュリティが気になるが、例えば最新の「Surface Pro 4」では顔認証に対応したほか、クラウドやネットワークの

パスワード以外に、端末ごとのパスワードも設定でき、多層の認証でセキュリティを高めている。日本マイクロソフトでは、テレワークに初めて取り組む企業向けにWebでできる簡易診断システム「働き方改革テレワーク課題診断シート」を用意している。働き方改革に長けたビジネスパートナーが各地で支援できるのも心強い(左上コラム記参照)。

場所を問わない働き方にはどんな方法があるのか、先進企業は何に気を付けて運用しているのか。マイクロソフトのWebサイトで動向を掴むことから始めてみよう。

## ●ハートシステムアンドコンサルティング

<http://www.heartis-sc.co.jp/>

Office 365を活用する事務所として、自社オフィスの視察会を実施している同社は、自ら多様な働き方を実践し成果を上げるポイントの研究を続けている。

100社を超える企業へのOffice 365導入支援実績を持ち、ファイル共有やメール利用、コミュニケーションなどの活用はもちろん、運用にあたってのノウハウを提供できるのが強みである。

2016年7月、アウトドア製品を提供するスノーピークとともに、豊かな自然を感じながら働く新しいワークスタイルを提案するスノーピークビジネスソリューションズを設立。組織・地域の活性化を支援する。

## 地域密着で働き方改革を支援する マイクロソフトパートナー

## ●富士ゼロックス

<https://www.fujixerox.co.jp/solution/network/mobile/workstyle.html>

同社は、営業現場における体質強化、営業付帯業務の削減および営業の行動量創出のため、「業務BPR」「制度/ルール導入」「モバイル活用」の3つの施策を実施。「営業働き方変革」の結果、総労働時間を10%削減し、顧客との面談時間等を70%アップすることができた。

このノウハウを元に、Office 365をはじめとしたICTサービスの提供はもちろん、運用体制や管理一制度設計や、自由度とセキュリティ対策のバランスーなど、さらに踏み込んだ相談にも応じている。

## お問い合わせ先 日本マイクロソフト 働き方改革推進プロジェクト

・日本マイクロソフト 働き方改革週間 2016

URL <https://www.microsoft.com/ja-jp/business/telework/workstyle-innovation-week-default.aspx>

・中堅中小企業向け働き方改革情報ポータルサイト

URL [https://www.microsoft.com/japan/msbc/Express/contents/workstyle\\_transfer/default.aspx](https://www.microsoft.com/japan/msbc/Express/contents/workstyle_transfer/default.aspx)

特集

# 知っていますか？複合機のこんな使い方 コスト削減やモバイルワークに役立てよう！



デスクに置いて、手元でプリントやコピー、ファクス、そしてスキャナーが1台で使えるコンパクトな複合機は、スペースを有効利用しつつスピーディーな業務をサポートする。

最近は基本機能の他、インターネットやクラウドの普及に即した便利な機能も追加されてきている。コスト削減やモバイルワークを

支援するなど、知るほどに、使うほどに「得をする」のだ。そこで、ビジネスプリンター・複合機で豊富なラインナップを揃えるブラザーのJUSTIO（ジャスティオ）シリーズを元に、仕事に役立つ複合機の便利な機能をピックアップしてみたい。

## 通信費をゼロ円にする ファクス通信とは？

ファクスに関して最初に紹介したいのは、「インターネットファクス」。インターネット回線を経由して、JUSTIOが、読み取った文書の内容をメールの添付フ

イルとして送信するものだ。インターネットに接続していれば、電話回線がなくてもOK。ファクス送信の通信費をゼロ円にする。受信内容は通常のファクス同様、紙で出力できる。

工場や店舗との連絡、頻繁に取引する顧客との発注書のやり取りなどに役立つはずだ。



## 悩み① 同じ拠点・取引先とのファクスが多い。コストが...



解決策は... **インターネットファクス**  
対応機種：MFC-L6900DW/L5755DW/L8650CDW

## 悩み② 外で会社へ届いた注文ファクス 外出先で見られるといいな...



解決策は... **ファクスクラウド転送**  
対応機種：MFC-L6900DW/L5755DW

次に、外出先でも社内情報の活用が当たり前になった現在、「会社に届いたファクスを外出先で見られないか」との要望があるだろう。JUSTIOには「ファクスメール送信」機能があり、人手を介さずに受信ができる。また、「ファクスクラウド転送」を使ってファイル共有用のストレージなど、クラウドサービス上に転送・保存も可能である。

その他、パソコンで作った書類をプリントせずにパソコンから

## オフィスの課題を解決！ ブラザーの複合機 JUSTIO



カラーレーザー複合機  
MFC-L8650CDW

- ・約28枚/分の高速カラープリント
- ・両面同時スキャンで、コピーもファクスもスピーディ



モノクロレーザー複合機  
MFC-L5755DW

- ・モノクロプリントが約40枚/分
- ・ランニングコストは約2円/枚
- ・最大約50枚対応のADF

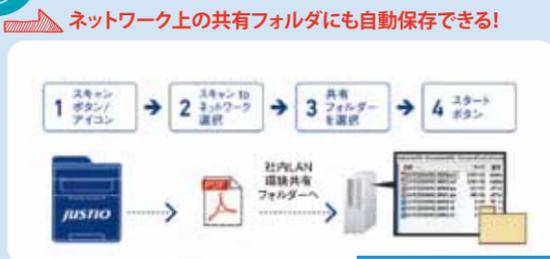
他にも豊富なラインナップを揃えている。ピッタリの1台を見つけよう！

ファクス送信できる「PCファクス」も手放せない機能だ。

**スキャナーデータも自在  
ピッタリの1台を選べる**

スキャナーについては、データを一度個人のパソコンに保存し、それを共有フォルダーに移動する手間をかけていないだろうか。

## 悩み③ スキャンしたファイルの保存、もっと楽にできない？



解決策は... **スキャンtoネットワーク**  
対応機種：MFC-L6900DW/L5755DW/L8650CDW/9340CDW

## 悩み④ 共用しているのでカラープリントの ムダなどがなく少し心配...



解決策は... **プリントログtoネットワーク**  
対応機種：MFC-L6900DW/L5755DW/L8650CDW/9340CDW

り、機能ごとに利用権限を設定できたり、プリントの種類や日時など詳細な印刷履歴を管理する機能もある。「きちんと記録している」

このような多様な機能を備えたJUSTIOシリーズは、カラーレーザー・高耐久モデル複合機の「MFC-L8650CDW」が実勢価格で7万円前後、プリント速度毎分約40枚の高速モノクロレーザー複合機「MFC-L5755DW」が8万円前後と、多数の機能を搭載しているにも関わらず、検討しやすい価格になっている。あらゆる仕事場で業務を支える複合機を徹底的に使いこなそう。ブラザーでは豊富なラインナップを揃えているので、Webサイトで確認してほしい。

JUSTIOでは、スキャンしたデータを、共有フォルダーへの保存（スキャンtoネットワーク）やEメール送信（スキャンtoEメール送信）ができるので、手間いらずである。

このように、紙とデジタルの連携をスムーズに行い、コスト削減や効率化をサポートするのである。

コンパクトな複合機はオフィスのみならず店頭や工場など様々な場所で活用できる。JUSTIOではセキュリティにも配慮して

**複合機の利便性**

プリンター コピー  
スキャナー ファクス

1台で +

通信費削減 効率化  
用紙削減 セキュリティ向上

**機能の使いこなし**

ブラザーの豊富なラインナップで  
仕事をもっと便利に！

お問い合わせ先  
**ブラザー販売株式会社  
コールセンター**  
050-3786-8881

URL [http://www.brother.co.jp/  
product/printer/mfc/](http://www.brother.co.jp/product/printer/mfc/)

2016年新しい制度への対応

# 今なら間に合う マイナンバー対策

——年末調整に向けての検討事項——



マイナンバーがスタートして間もなく1年。いよいよ年末調整を迎え、マイナンバーの記載を求められる大きな仕事近づいてきた。

従業員等のマイナンバーをまだ収集していなければすぐに取りかかる必要があるが、「集めてはいるが、コピーして金庫にしまっている」という企業もあるようだ。

マイナンバーは、税や社会保険の届け出等に「使う」ためのもの。保管も大事だが、担当者に負担をかけずに使いやすく安全な状態を保てるか、が大切である。

マイナンバー活用を含めた支払調書作成自動化システムのサポート等の実績をもつITマネジメント・サポート協同組合・専務理事の黒澤良永氏は、「マイナンバーは税関係と社保関係の書類に記入する必要があるもので、ISOのように大がかりなマネジメントシステムを構築する必要はありません。情報漏えいをしないよう、管理・運用できる仕組みを導入して、その仕組みを利用する業務手順・フローを整理することが大切



ITマネジメント・サポート協同組合 専務理事 黒澤良永氏

です」と解説する。

## ◆ ◆ 出揃ってきた、 手軽な管理運用システム

こうした点で、一定数の対象者がいるならば、マイナンバー管理は紙によるよりも、専用システムを活用したほうがトータルで業務の負担を減らすことができる。

中小企業向けのサービスも各社から出揃ってきた。専用サービスの特徴は、社員が自分で番号を登録できる機能があること、給与ソフト等に登録したマイナンバーを反映できること(転記しなくてよい)などである。

本誌前号で紹介した「商工会議所マイナンバーサービス」についても、サービスを提供する商工会議所が増えている。まだ間に合うので、ITサービスの活用を検討したい。

「商工会議所マイナンバーサービス」提供中の商工会議所(2016年10月現在)

会議所名	都道府県
千歳商工会議所	北海道
横浜商工会議所	神奈川県
諏訪商工会議所	長野県
砺波商工会議所	富山県
大阪商工会議所	大阪府
宝塚商工会議所	兵庫県

### どうする? マイナンバー管理方法

#### 紙で集めて金庫にしまう

- ・保管作業は簡単
- ・年末調整などで利用するときは、転記が大変
- ・活用の記録(ログをとる)をどうするか

#### 専用サービスを活用する

- ・登録作業は必要だが、一度データ化すると利用が容易
- ・専門会社のサービスに預けるので、セキュリティが高い
- ・利用記録(ログ)が自動的にとられるので手間がない
- ・給与ソフトなどにデータを活用できる



## 新しい制度への対応

### 総務・経理分野

#### 年末調整業務への対応

#### サービス紹介

# 年末調整業務を今年こそ抜本改革!! クラウドで紙・手作業から脱却しよう

年末調整業務は、年末調整申告書の配布から始まり、回収、記載内容と書類の確認、給与システムへのデータ入力など、多忙を極める。従業員側も申告書の記入に手間取り、控除額計算を間違えてしまうことも間々ある。

紙を使った手作業ゆえにどうしても手間と時間がかかっていた年末調整業務を、電子化して抜本的に業務を改革できる方法がある。基幹業務パッケージ「奉行シリーズ」でおなじみのオービックビジネスが提供するクラウドサービス「OMSS+年末調整申告書サービス」である。

## 一連の作業をWeb上で完結 マイナンバー対応もカバー

「OMSS+年末調整申告書サービス」は、年末調整申告書の配布から入力・提出、回収、内容

確認、給与システムとのデータ連携まで、一連の作業をWeb上で完結できるシステムだ(電子データでのみ年末調整申告書の提出を受ける場合は、事前に税務署に申請書を提出する必要がある)。

業務担当者から従業員への申告書提出依頼はメールで通知。従業員は、パソコンやスマートフォンから申告書の入力・提出が行える。提出可能な申告書は、扶養控除等(異動)、保険料控除、配偶者特別控除、住宅借入金等特別控除の4種類。住所・氏名など基本情報、保険契約内容など前年データが画面に自動記入されており最少限の記載で済ませられる。ウィザード形式で必要事項の入力を進めていくと控除額も自動的に計算される。

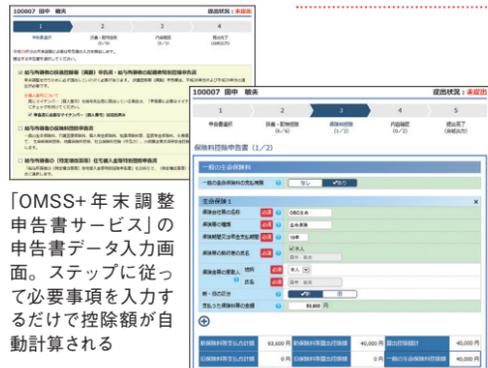
また、保険料払込証明書や住宅借入金残高証明書などの必要書類は画像データを添付できる(原

本はその後に提出)。これにより、業務担当者は申告書の入力情報と証明書の記載をすぐに照合でき、記載内容の確認・訂正をスムーズに進められる。申告書データは給与システムへの連携が可能。データはCSVファイルで出力できるのでOBC以外のシステムでも取り込めるが、「給与奉行」法定調書奉行」を利用していけばシームレスな連携でデータ入力が自動化できる。

さらに、「OMSS+OBCマイナンバーサービス」と「OMSS+年末調整申告書サービス」を併用することで、収集・保管した従業員の個人番号の参照・出力や利用履歴を一元管理できる。扶養控除等(異動)申告書などへの個人番号記載もセキュアかつ効率的に行える。

OBCの調査によれば、従業員300名規模の企業で「OMSS+年末調整申告書サービス」を導入した場合、年末調査業務担当者の作業時間を8割以上削減できるといふ。

まずはWebから無料体験を試してみよう



「OMSS+年末調整申告書サービス」の申告書データ入力画面。ステップに従って必要事項を入力するだけで控除額が自動計算される

### 【奉行フォーラムでも体験可能】

OBCでは毎年恒例のイベント「奉行フォーラム」を順次開催している。「OMSS+年末調整申告書サービス」の実体験もできるので、ぜひ足を運んでみてほしい。

奉行フォーラム 検索

お問い合わせ先  
株式会社オービックビジネスコンサルタント  
ご相談窓口 ☎0120-121-250

OBC年末調整 検索



## 新しい制度への対応

マイナンバー 収集運用システム (全国対象) サービス紹介

# 出ていますか? マイナンバーの運用体制 これから業務を安全・手頃に進めるには?

今年の年末調整からマイナンバーの本格的な運用——従業員から収集したマイナンバーを扶養控除などの申告書や源泉徴収票に記載する作業——もスタートする。準備は整っているだろうか? 「ウチは従業員も少ないし、コストをかけたくないから」と、収集したマイナンバーを紙のコピーのまま金庫に保管したり、パソコンで



表計算ソフトなどに入力している企業も少なくないようだ。保管はそれでよいとしても、帳票類へ記載する「運用」ではどうだろうか。マイナンバーは目的外の利用が禁止され、故意の情報漏えいに対する罰則規程もある特定個人情報である。ガイドラインに沿った適切な運用ができるかどうかポイントなのだ。例えば、保管した通知カードなどのコピー用紙を金庫から出して使う際には、誰がいつ情報を利用したかの記録を取らねばならない。

**ITサービスを使って手頃に収集から運用まで**

より安全で手頃なマイナンバーの運用には、やはりITの力を借りるべきだろう。今秋パワーアップしたNTT東日本のサービスは、コストに対する要望にも応え

ることができる。それは、中小企業・SOHO向けオンラインストレージサービス「フレッツ・あずけ〜る PROプラン」の「マイナンバー管理機能」である。もともと重要データのバックアップやマイナンバーの保管、大容量データの共有などを月額500円〜(利用可能容量10GBの場合。インターネット接続回線とその費用が別途必要。)の手頃な料金で利用でき、利用企業が増加中のサービスだ。この10月から、マイナンバーに関わる業務をトータルにサポートする「マイナンバー管理機能」が追加され、マイナンバーの収集依頼や登録、運用をインターネットを通じて安全・手頃に行えるようになった。「マイナンバー管理機能」を使った業務の流れは、①従業員登録、

**マイナンバー制度対応の課題**

マイナンバーは特定個人情報としてガイドラインに沿った運用が必要

「紙を金庫に保管」「表計算ソフトに入力」などは安全管理措置への対応が意外と大変

ITサービスを活用すれば安全・手頃に運用できる!

②収集依頼、③マイナンバー登録・保管、④従業員管理、⑤給与ソフト連携となる。まず、①従業員情報の登録については、管理者が手動で一人ずつのデータを入力する方法と、すでにデータ化された従業員情報のファイルを一括登録する方法がある。②マイナンバーを収集する時は、登録した従業員情報を選択し、マイナンバーの収集目的を設定したうえでメールにより登録を

依頼することができる。

③メールを受け取った従業員は各自のパソコンやスマートフォンからマイナンバーを登録する。通知カードなどのコピーはPDFやJPEGなどで貼付もできる。

④管理者は各自が登録した情報を「フレッツ・あずけ〜る PROプラン」の従業員データベース内でチェックすればよい。

⑤保管しているマイナンバーを利用する際は、CSVとして出力し、給与ソフトとのデータ連携も可能。クラウド上で直接連携できるソフトであれば、管理者が直接マイナンバーに触れることなく作業が進められ便利だ。

「フレッツ・あずけ〜る PROプラン」には、従来からアクセス権限設定、ログ管理、自動データ削除といったマイナンバー管理に役立つ機能が備わっていたが、さらにこれらの新機能を組み合わせることで、マイナンバーの収集・保管から運用までの業務を一元的に実施することが可能になった。しかも今回の機能拡張に伴う料金アップは一切ない。

### 提供対象が広がり全国で利用が可能に

NTT東日本では、「フレッツ・あずけ〜る PROプラン」の機能拡張に合わせて、同サービスの提供条件を見直し、NTT東日本以外のインターネット回線を利用中でも申込が可能となった。

年末調整が間近に迫ってきたものの「マイナンバー収集をまだ行っていない」という企業にとって、全国で提供される「フレッツ・あずけ〜る PROプラン」は、マイナンバー制度対応を安全・手頃に実現できるサービスといえる。もちろん、高セキュリティで高機能なクラウドサービスとして、業務効率化への貢献も期待できるだろう。

### マイナンバー制度対応と併せてセキュリティ対策強化を!

特定個人情報であるマイナンバーの本格運用と同時に、進化を続けるサイバー攻撃——ウイルスやフィッシング詐欺、標的型攻撃メール、ランサムウェアなどへの対策強化にも目を向けたい。NTT東日本では、さまざまなネットワークの脅威から企業を守る製品・サービスを多数揃えているので、ぜひ相談してほしい。

\*1: 対応するソフトについては、NTT東日本営業担当者へお問合せください。  
\*2: NTT東日本の「フレッツ光」または「光コラボレーション」事業者さまが提供する光アクセスサービス以外のインターネット接続環境をご利用の場合、一部ご利用いただけない機能がございます。詳しくは、NTT東日本営業担当者へお問合せください。

お問い合わせ先  
**NTT 東日本**  
<詳しくはWebサイトへ>  
<https://flets.com/azukeru/pro/>

あずけ〜る PRO 検索

0120-446556  
(受付時間9時〜17時 土日休日、年末年始を除く)  
K16-1472 [1610-1701]

**【フレッツ・あずけ〜る PROプランについて】**

●本サービスのご利用には、フレッツ光などによるインターネット接続環境が必要です。●他人の著作物・商標およびプライバシー等を侵害した場合、各種法令違反に該当する行為を行った場合は、お客様が全面的に責任を負うものとし、NTT東日本は一切責任を負わないものとしますので、ご注意ください。●本サービスのご利用には、メールアドレスおよび専用ツールのインストールが必要です(対応OSは、フレッツ光公式ホームページ [フレッツ・あずけ〜る PROプラン] (<https://flets.com/azukeru/pro/offer.html>) をご確認ください)。●お客様による本登録の実施有無にかかわらず、月額利用料が発生いたします。●プラン変更により利用可能容量を超過した場合は、翌末日に利用可能容量以下になるまでお預かりした順にデータを削除します。●解約月の月額利用料は日割り計算いたしません。●プラン変更を同月内に複数回実施した場合は、該当月のご利用プランの中で利用可能容量が最も大きなプランの月額利用料をお支払いいただきます(プラン変更が1回の場合は、変更前プランの月額利用料をお支払いいただきます)。

# 支援情報 瓦版

2016  
10

## 中小企業庁の各種支援策、奈良県よろず支援拠点 システムエンジニアリング岡山 総社商工会議所支援事例 等

2年にわたり行われてきた「攻めのIT経営中小企業百選」が100社を選ぶ最終年度になった。

「攻めのIT経営中小企業百選」は、IT投資・利活用により新たな価値の創出やそれを通じた競争力の強化を進め成果を上げていた中小企業をベストプラクティスとして選定する取り組みである。

選定にあたっては、既存ビジネスの強化による利益の拡大、または新事業への進出等によって新たな価値の創出を目指し、IT経営に取り組み成果を実現している企業を、4つの視点から評価する。

本年度の募集は10月31日に締め切る。その後は、次のようなスケジュールを予定している。

- ・審査期間 2017年2月中旬まで
- ・最終審査 2017年2月中旬
- ・結果公表 2017年5～6月頃

お問い合わせ先(事務局:ITコーディネータ協会)  
[http://www.itc.or.jp/news/post\\_20150238.html](http://www.itc.or.jp/news/post_20150238.html)



中小企業庁 経営支援部  
小規模企業振興課  
課長補佐  
楠木真次氏

2016年9月から2017年2月にかけて、商工会・商工会議所の経営指導員向けIT研修会が全国47都道府県で行われている(実施・中小機構)。参加人数は2千人を見込んでいる。

2014年の小規模企業振興基本法の成立に伴い、小規模企業の持続的発展を目指し、地域の商工会・商工会議所による伴走型の事業計画策定・実施が推進されている。この施策に欠かせないのが商工会・商工会議所経営指導員のスキルアップだ。本研修に、今年からITに関するカリキュラム(ITスキル向上等の研修)が加えられた。

中小企業庁小規模企業振興課の課長補佐・楠木真次氏は、「これまでは主に約3日間で事業計画策定に関わる内容を中心に研修会を行ってきた

したが、今年から別メニューとして1日コースのIT研修会開設しました。ITを有効活用することで解決できる課題がある一方、賢く使わないと費用をかけるすぎでしまいます。コストをかけないアプリの紹介や情報セキュリティを学び、経営指導に活かしてもらうのが目的です」と説明する。

とはいえ、経営指導員の相談内容は多岐にわたるため、ITの専門家になるというわけではない。相談を受けた際、課題解決にITが有効な場合には情報提供やITの専門家と連携するなど、最適な方法を見出し、支援の幅を広げることが狙いだ。本誌1ページのインタビューで紹介した、中小企業のIT活用支援の強化と連動する施策なのである。

IT研修会の内容は、①具体的な事例による講義、②モデル企業のケーススタディを通じた演習、③セキュリティ研修、から構成される。セキュリティに関しては、改正個人情報保護法やマイナンバー制度への対応なども含まれている。

### 攻めのIT経営 中小企業百選2017

### 商工会・商工会議所経営指導員向け IT研修会スタート

No.30

## 法人番号の活用により 見込める効果とは?

マイナンバーの運用基盤の4つ目は「法人番号」です。2015年春号のスペシャル版で公開前の法人番号公表サイトについて触れました。あれから1年以上経ち、どのような進展があったのでしょうか。



有限会社ビジネス・サポートエム  
(法人番号 700002013072)  
代表取締役 御田村 瑞恵  
www.e-bsm.jp

地銀のオンライン開発プロジェクト終了後、市町村・団体職員等の研修に携わり、アプリケーションやグループウェアの使い方、データ交換、ネットワーク管理などの研修講師を務める。  
2003年からの国や地方公共団体等の電子化に伴い、国が定める特定認証局の電子認証セミナー講師、その傍ら、利用マニュアル等の作成や小規模経営者の「IT活用の困った」対応、一般ユーザー向けのPCスクール経営を行っている。

「法人番号」は、法人を一意に特定して、正確で効率的な名寄せを行います。情報連携が容易になり、企業は社会保障・税などの行政手続において異なる番号を使い分ける手間を削減できます。

また、平成27年12月に国税庁は国際標準規格に基づく発番機関に登録されました。これにより法人番号が電子タグなどの自動認識メディア(非接触技術を用いたICチップ)の識別子の中で活用される企業コードとしての利用ができます。無償の企業コードが提供されることにより、出荷品や在庫の管理が効率化され、グローバルな電子商取引に参入しやすくなることが期待されています。

法人番号は利用制限がなく、民間問わず利用することができ、平成27年12月から国税庁の法人番号公表サイトで公開され、検索機能以外に基本3情報のダウンロード機能、Web API機能が用意されています。登記された法人約440万件の法人番号を検索できますが、ヒットするのは正式名称のみです。

●見込まれる経済効果  
見込まれる経済効果は、すぐに活用が期待できるケース(法人が特定できる)だけでも約70億円

●法人が特定できる

- 取引情報の収集効率化
- グループ内調達情報の名寄せの効率化
- 企業マスタの登録・更新業務の効率化
- 正式名称の確認・対象企業の確認業務の効率化
- 市場調査の基礎データ
- キャンペーン管理の厳格化
- サーバー証明書の信頼性向上
- コードによる属性情報の自動入力
- なりすましメール対策
- フィッシングサイト対策

●情報がつながる

- 行政手続きの添付書類の削減
- 企業間取引の添付書類削減
- 取引先の登録・更新業務の効率化
- EDIの法人コード統一による業務効率化
- 依頼対象企業の特定業務の効率化
- 入金消し込みの業務効率化
- 不渡り情報と融資先企業の名寄せの効率化
- 信用情報の取込みの効率化
- 電話帳情報の利活用の効率化
- 口座照会への対応業務の効率化

●利活用がすすむ

- BCPやサプライチェーンの再編成検討
- 企業買収など事業展開戦略への活用
- マネーロンダリング対策
- 従業員情報の官民連携による効率化
- 統計情報分析の効率化

そして、平成29年1月の運用開始を目指す法人ポータルサイト整備のための検証サイトとして、「経済産業省版法人ポータル(β版)」が4月に公開されました。

これまで各部署が個別に保有し公表していた法人情報を、法人番号を活用して一元的に見ることができ、法人の基本情報のうち国税庁の法人番号公表サイトで公開されている3情報以外に最終更新日と経済産業省の公表データ(補助金、表彰、資格・認定、調達)の一部が掲載されています。

例えば、実際のIT活用では取引先名を事業所単位としたり、略称にしていたりなど分散や重複があり、取引の実態を法人単位で正しく捉えることができなかったケースでは、一元管理や重複の排除が可能になります。

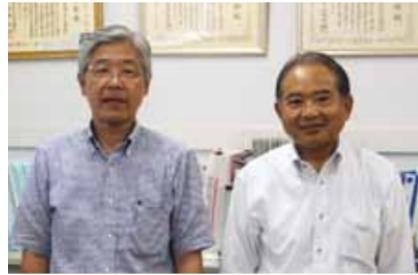
しかし、企業実務では、事業所単位で物や情報をやり取りすることもあり、支店、営業所、倉庫、搬入先などを一意に特定できる、法人番号に紐づく事業所番号の整備が求められています。

※経済産業省「法人番号の利活用促進のための方策」

\*1 国税庁に付与された発番機関コードと法人番号を組み合わせたもの  
\*2 企業などの利便性向上のために、各行政機関が保有する法人情報を1か所から検索できたり、行政手続きに必要な情報を行政機関の間で連携できたりする仕組み  
\*3 Web技術のHTTPなどのプロトコルで決められたデータ提供の手順(Application Program Inter-face)  
\*4 <http://biz-portal.datameta.go.jp/hojin/TopPage>

「おかやまIT経営力大賞」事務局紹介

システムエンジニアリング岡山(SEO)



システムエンジニアリング岡山  
専務理事・事務局長 渡辺守氏(写真左)  
中小企業IT経営支援コーディネータ  
小原強氏(ITコーディネータ)(右)

全国規模で選定される中小企業IT経営力大賞の地域版といえる岡山県の「おかやまIT経営力大賞」は、今年で9年目を迎える。地域企業のIT活用モデルを発掘し共有する継続的な場づくりは、他地域の参考となる特筆すべき地域活動といえる。

同事業の事務局を務めるのが、一般社団法人システムエンジニアリング岡山(通称SEO)である。IT企業、一般企業、行政、教育機関などの異業種交流会として発足し、現在76会員を有する。

「IT企業に偏らず地元銀行や放送局なども加盟しているの

が特徴です。情報提供・交換と会員の交流を目的とし、メールや会報誌、セミナー開催などを行っています」

システムエンジニアリング岡山・専務理事の渡辺守氏は、活動状況がこのように話す。「地域内の企業の大半を占める中小企業の底上げには、ITツールを使った効率化や売上向上が欠かせない」との認識のもと、岡山県の事業を引き継ぎ、2年目から「おかやまIT経営力大賞」の実施を続けている。

これまでに累計115社の応募を受けた。経済産業省が全国を対象に実施している「攻めのIT経営中小企業百選」には、「おかやまIT経営力大賞」受賞企業から毎年入選を果たしている。2016年は、Orbとダイヤ工業の2社が選ばれた。

地域内の表彰制度においては、応募企業を集めるのに苦労するという声を聞く。岡山ではどのようにしているのだろうか。

3年前から大賞事業を担当している中小企業IT経営支援コーディネータの小原強氏は、「既知の企業の活動状況をマスコミから集めたり、経済6団体に推薦をいただくなど、県内企業の動向は常に情報収集を

「おかやまIT経営力大賞」入選企業のうち、「攻めのIT経営中小企業百選」に選定された企業

2016年	ダイヤ工業	岡山市
	Orb	倉敷市
2015年	ベクトル	岡山市

システムエンジニアリング岡山  
<http://www.optic.or.jp/seo/>

日ごろからの企業発掘活動が表彰制度を継続させる!



東京商工会議所  
<http://www.tokyo-cci-ict.com/download/>

「IT企業に偏らず地元銀行や放送局なども加盟しているのが、一般社団法人システムエンジニアリング岡山(通称SEO)である。IT企業、一般企業、行政、教育機関などの異業種交流会として発足し、現在76会員を有する。」

「IT企業に偏らず地元銀行や放送局なども加盟しているの

が特徴です。情報提供・交換と会員の交流を目的とし、メールや会報誌、セミナー開催などを行っています」

システムエンジニアリング岡山・専務理事の渡辺守氏は、活動状況がこのように話す。「地域内の企業の大半を占める中小企業の底上げには、ITツールを使った効率化や売上向上が欠かせない」との認識のもと、岡山県の事業を引き継ぎ、2年目から「おかやまIT経営力大賞」の実施を続けている。

これまでに累計115社の応募を受けた。経済産業省が全国を対象に実施している「攻めのIT経営中小企業百選」には、「おかやまIT経営力大賞」受賞企業から毎年入選を果たしている。2016年は、Orbとダイヤ工業の2社が選ばれた。

地域内の表彰制度においては、応募企業を集めるのに苦労するという声を聞く。岡山ではどのようにしているのだろうか。

3年前から大賞事業を担当している中小企業IT経営支援コーディネータの小原強氏は、「既知の企業の活動状況をマスコミから集めたり、経済6団体に推薦をいただくなど、県内企業の動向は常に情報収集を

の認識からだ。相談者は、①事業計画が定まっておらず点検・アドバイスを受けにくる人、②創業準備に入らな段階の人に分かれるという。①については、専門家の目からブラッシュアップのポイントを助言し、後者は丁寧な情報提供を行う。

その一例が、今年7月から12月までに毎月1回の6回コースで開催している創業初心者セミナー「夢をかなえる土曜塾」である。事業計画書の作成や財務・会計の基礎などをいねいに講義する。県内の支援機関とも連携し、創業支援サービスの相互補完体制をとっているという。

「私たちは病院の総合受付のようなもの」と称する奈良県よろず支援拠点が目指しているのは、経営に関する情報の拠点となることだ。「支援策はたくさんあるものの、流れている情報をキャッチししないと見逃してしまいます。よろず支援拠点では、確かなアドバイスの一方、情報量をさらに増やし、信頼され、気軽に足を運んでいただける組織を目指しています」

県内の商工会議所はすべて訪問し経営指導員と面談して協力体制を敷いているという。次ページで紹介する昨年度受賞企業のトングウは、総社商工会議所からの推薦で応募した企業である。

本年度の「おかやまIT経営力大賞」については、10月下旬頃に発表(COMPASSのWebサイトにも掲載する)。

11月24日には、表彰式を兼ねた「おかやまIT経営力大賞」記念フォーラムが開催される。

本冊子により、ICT導入に躊躇している中小・小規模事業者が、導入に向けた一歩を踏み出すきっかけとなることを期待している。

事例集は、ICT総合支援サイト「東商ICTスクエア」からもダウンロードすることが可能。

東京商工会議所  
<http://www.tokyo-cci-ict.com/download/>

**東京商工会議所**  
**ICT活用事例集発行**

東京商工会議所のICT推進委員会は、「ICT活用事例集Vol.1」を「稼ぐ力を高めるICTの使い方」を発行した。

本事例集は、2014年から継続して発行しているが、第三弾となる今回は、ICT活用による業務効率化のみならず、「稼ぐ力」を高める取り組みを提案している。身近で重要な経営課題別に「7つの事例」を掲載し、使用したICTツールと、具体的な効果を示している。

本冊子により、ICT導入に躊躇している中小・小規模事業者が、導入に向けた一歩を踏み出すきっかけとなることを期待している。

事例集は、ICT総合支援サイト「東商ICTスクエア」からもダウンロードすることが可能。

東京商工会議所  
<http://www.tokyo-cci-ict.com/download/>

支援機関紹介

奈良県よろず支援拠点—奈良県地域産業振興センター



奈良県よろず支援拠点のコーディネータ  
写真左から、中井勝博氏、土本芳弘氏、  
香川登志雄氏



相談ルーム。オフィスはビルの2階にあり、明るく入りやすい。

奈良県地域産業振興センターが運営する奈良県よろず支援拠点は、近鉄奈良駅近くの交通の便が良い場所に2016年4月からサテライトオフィスを設け、県内企業・起業希望者の相談を広く受け付けるようにした。

「よろず支援拠点」とは、2014年度から各県に設置されている経営相談所のこと。地域企業の様々な悩みにワンストップで対応する。

「チーフコーディネーターと金融、メーカー、宿泊業など多様な背景を持つ専門家を12名配置しています。さらに、売上拡大など地域の課題に応えつつ、創業支援にも力を入れて

同拠点の事務責任者であるコーディネーターの土本芳弘氏は、活動の特徴をこのように話す。地域の金融機関や支援機関への広報活動も積極的にを行い、昨年度は初年度に比べて相談対応件数が2.2倍、来訪者数は1.8倍に伸びている。

相談には原則2名で対応。専門分野に応じたアプローチで、方向性を示すという。製造工程の見直しによる歩留りを高めて利益を拡大した企業など、具体的な支援実績も出ている(支援事例集「よろずジャーナル」を発行)。

**●創業への潜在ニーズを形に**

サービス範囲を創業支援にも広げた理由は、奈良県は特に女性を中心創業意欲の高い人が多いものの、十分な機会やサポートが提供されていなかったと

の認識からだ。相談者は、①事業計画が定まっておらず点検・アドバイスを受けにくる人、②創業準備に入らな段階の人に分かれるという。①については、専門家の目からブラッシュアップのポイントを助言し、後者は丁寧な情報提供を行う。

その一例が、今年7月から12月までに毎月1回の6回コースで開催している創業初心者セミナー「夢をかなえる土曜塾」である。事業計画書の作成や財務・会計の基礎などをいねいに講義する。県内の支援機関とも連携し、創業支援サービスの相互補完体制をとっているという。

「私たちは病院の総合受付のようなもの」と称する奈良県よろず支援拠点が目指しているのは、経営に関する情報の拠点となることだ。「支援策はたくさんあるものの、流れている情報をキャッチししないと見逃してしまいます。よろず支援拠点では、確かなアドバイスの一方、情報量をさらに増やし、信頼され、気軽に足を運んでいただける組織を目指しています」

県内の商工会議所はすべて訪問し経営指導員と面談して協力体制を敷いているという。次ページで紹介する昨年度受賞企業のトングウは、総社商工会議所からの推薦で応募した企業である。

本年度の「おかやまIT経営力大賞」については、10月下旬頃に発表(COMPASSのWebサイトにも掲載する)。

11月24日には、表彰式を兼ねた「おかやまIT経営力大賞」記念フォーラムが開催される。

本冊子により、ICT導入に躊躇している中小・小規模事業者が、導入に向けた一歩を踏み出すきっかけとなることを期待している。

事例集は、ICT総合支援サイト「東商ICTスクエア」からもダウンロードすることが可能。

東京商工会議所  
<http://www.tokyo-cci-ict.com/download/>

県内の事業者信頼される組織に

「おもてなし規格認証」

サービス産業向け

経済産業省が主導する「おもてなし規格認証」がスタートした。サービス産業の活性化および生産性向上を目的に、サービス品質を見える化する認証制度である。

認定を受けると、「認定証」と「おもてなし規格認証マーク」が発行される。認定証とマークを印刷し、店頭等に掲出することで、サービス事業者の提供するサービスの品質や取り組みについて顧客にPRできる。

初年度である2016年は「おもてなし規格認証」の理念に基づき、サービス事業者が提供するサービス品質を見える化する7つの分類について30項目を用意。

合計15項目以上に該当することが認定条件である。

「おもてなし規格認証」Webサイトへ  
<https://www.service-design.jp/>

平成27年度  
「おかやまIT経営力大賞」  
チャレンジ特別賞受賞

岡山県総社市・パンの製造販売 トングウの場合

懐かしさとフレンチジュニアがあふれる店  
ファンの拡大にFacebookページが活躍

町並みに溶け込む一見ごく普通のパン屋さん。しかし店舗の横には駐車場が用意され、パンを求める顧客がひっきりなしに訪れる。岡山県の総社市に店舗を構えるトングウは、創業80年を超える地域に根付いたパン店である。

看板メニューは、シナモンをまぶした揚げアンパン、通称「油パン」。価格はなんと105円だ。ほんのり優しい甘さと懐かしさを感じる手作りの味は、袋に封入された昔ながらのスタイルで提供され、地元



代表取締役 吉田宣弘氏

の人に愛され続けている。2007年、従業員だった吉田宣弘氏が社長に就任。先代の意志や人気の商品を大切にしつつ、吉田社長独自の挑戦を始めた。現在、5年前に比べて売上は2倍に。休日になると岡山市や倉敷市から車でトングウに訪れる顧客も増えている。

飽くなき商品開発  
品質を犠牲に機械化しない

トングウの特徴の一つは、種類の豊富さである。一日に店頭で並ぶパンは150種類。季節に合わせて毎日のように新しいパンを考案し、試作品を開発。顧客の反応を見ながらより良いものを探求している。「自分で『こんなパンを食べたい』と思うものを作っているので、アイ



**会社概要**

**株式会社トングウ**  
岡山県総社市駅前1丁目8-63

- 設立：2007年（創業は1930年代）
- 従業員数：18名
- 事業内容：製パン、和洋菓子製造販売、学校給食用米飯委託加工
- URL：http://www.tongu.co.jp/

JR総社駅のほど近くにある店舗（上）  
人気の袋パン（写真提供：トングウ）  
「上あん」と書いてあるのが一番人気の通称「油パン」（下）

を導入し、一日あたり最高800個だった生産量を1500個に引き上げた。さらに個数を増やすには、手作業しているパンづくりを機械化する方法があるが、吉田社長は、それを「しない」と決めた。「機械で餡を包むには、材料と配合を機械に合わせて変えなければなりません。それは自分たちからすると『パンではない』からです」

顧客の分布を見て販促  
試作品はFacebookで

トングウらしい取り組みを広く伝えてファンを増やすべく、販促策も講じてきた。一つはポイントカードを作り、顧客の情報をデータ化して誕生月に割引券を送るといったリピーター

の獲得だ。

さらに、新聞折り込み広告や地域を区切ったチラシのポスティングなどを実施して反応を見た。「岡山や水島など遠くから来店いただいていることに驚きました。来店が多い地域がわかると、少ない地域にポスティングをしてみるなど、ゲーム感覚で取り組んでいます」と

Facebookページの例



販促策

- ・ポイントカードを作り、顧客リストに基づきDM送付 → 効果測定
- ・チラシのポスティング
- ・ホームページ、さらにFacebookページで新商品やイベントをビジュアルに発信

トングウの特徴

- ・昔から人気の「袋パン」を手づくりし続けている
- ・常に新しいパンを試作り、種類を充実させている
- ・パンは全部で150種類!

ファンが増え、5年前と比べて1日の売り上げは2倍に!

吉田社長は言う。

また、顧客からの要望を受けホームページを開設。さらにFacebookページで新商品や店舗の様子、イベント情報などを写真を効果的に使って発信している。「Facebookページは、「いいね!」や「シェア」で、お友達にも広がっていきます。試作品を見て食べてみたいと来店される方があ

るなど、効果は大きいですね」吉田社長は手ごたえをこのように話す。活用を始めた2014年以降、10カ月連続で売上が対前年比30%アップを示した。

こうした吉田社長の取り組みをサポートしてきたのが総社商工会議所である。新しいITサービスであるFacebookを紹介したのも会議所だったという(高度専門家中小企業支援制度を用いて、近藤浩幸氏がアドバイザー)。

地域の人に愛される商品づくりで、地域に愛される会社に成長したトングウ。現在、総社市にはパン店が増えており、「パンの町総社」としてPRするプロジェクトも進められている(コラム参照)。

推薦者紹介



株式会社ビットイン・リンクス  
久保田浩二氏(ITコーディネータ)

トングウの「おかやまIT経営力大賞」応募に際し、申請書類作成の支援を行ったのが地元のITコーディネータ・久保田浩二氏である。久保田氏は県内企業への支援、セミナー・研修会の講師を務めるほか、四国地域での活動実績も豊富だ。「おかやまIT経営力大賞」の応募に際しては、トングウの実践内容、とくに「伝統と革新のバランス」「Facebookを活用した定量・定性効果」などをわかりやすく整理した。「冷凍生地を使わないなど、良いものをできるだけ多く製造する工夫をしながら新しい取り組みを進める姿勢がファンを増やしています。さらなる進化を続けてほしいと思います」と期待を寄せている。

各店の魅力を地域として発信  
「パンわーると総社」プロジェクト

総社商工会議所

指導課課長 平田洋之氏(写真左)、業務課課長 坂本慎二氏(右)

説明する。さらに個店の集合体として地域全体の活性化を図る活動も行っている。その一つが、今年スタートした「パンわーど総社」のプロジェクトである。「大手企業のパン工場が立地していることもあり、総社は食卓にパンが並びやすい地域です。老舗トングウさんの人気はもちろん、最近ではパン店も増えており、総社にとってパンは「無意識のシンボル」ではないかと。そこで地元の米・赤米とパンをコラボさせた企画を考案したのです」同会議所指導課の平田洋之氏は背景をこのように説明する。プロジェクトでは赤米の米粉を使ったパン生地とフルーツ餡を使うことを条件とし、市内12店舗が「フルーツシューケーキ」というパンの商品企画を競う。8月に報道関係者向けの試作発表会を行い、市民向け試食会を経て、11月からは参加各店で、それぞれが腕を振った「フルーツシューケーキ」を購入できるようになる。「総社に行ってパンを食べ歩くことが定着するとうれしい。各店舗をつなげて広く発信していくのも、商工会議所の役目だと思っています」と平田氏は力を込める。

支援機関紹介

http://www.soja-cci.sakura.ne.jp/cci/



「商工会議所がなかったら、今の元気なトングウはなかったでしょう。『トングウのパンはずっと食べ続けられなくてはいけない』と声をかけてもらっていたのです」吉田社長が31歳で社長に就任した後、折に触れ声をかけアドバイスを送っているのが総社商工会議所である。研修会の紹介、経営やITなどの情報提供が、従業員から経営者になり変わり孤独になりがちな吉田社長の支えの一つになった。

総社商工会議所の基本業務について、業務課の坂本慎二氏は、「セミナーなどの情報提供を行いつつ、財務関係からITまで、地域企業の課題に応じた個別支援に力を入れています」と



## 味に自信の飲食店が取り組む集客策 〈前編〉販促の効果をデータで検証する

昼食時間帯が近づくことと続々顧客が入店し、店内は活気に包まれる。群馬県高崎市のハッピーアイランド(店名GGC)は、「ステーキ&ハンバーグ」の店として地元の人々に親しまれている。県内に3店舗を構える。

2代目経営者である福島健司社長は、店のコンセプトを「群馬県ならではの専門店として上州牛に特化し、またドレッシングに至るまですべて手作りをし、大手チェーン店にはできない味を提供しています」と説明する。



代表取締役社長 福島健司氏(写真左)  
取締役 福島展子氏(写真右)

食べれば納得してもらえぬ確かな品質・味。ではそれをどうやって多くの人に伝え、来店頻度を上げるか。特に、東日本大震災が起きた2011年は客足が鈍り、広告宣伝費を抑えつつ効果の上がる集客方法の検討を迫られた。

同社取締役の福島展子氏が取り組んだのは、データを活用した販促策と効果検証、そしてSNSの活用だった。

本号ではまず、データ活用について紹介する。

### 「こんな感じ」を「いつ、何を、なぜ」に

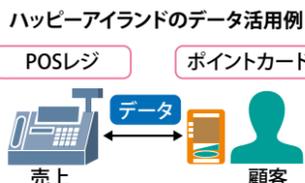
7年ほど前に、POSレジシステムおよび、レジデータと連動できるポイントカードシステムを導入。オーダーを受けるときにアンケートの記入とカード加入の声掛けを徹底し、ポイントカードの登録者は約4万人に増えた。

システム導入後、まず、改善したのはDMの出し方だ。良

く足を運んでくれる顧客など目的に応じて対象を絞ってDMを出すようにした。その結果、経費を抑えながら来店回数を増やすことができた。

DMを出した顧客のうち、誰が来店して何を食べたかを把握できるので、効果も検証しやすい。DMのヒット率は30%を超えているという。

また、「売れていると思っていたメニューと実際に選ばれたメニューがズレている時もデータが



- ・誰がいつ何を食べたのか(メニュー開発の参考にも)
- ・DMを出した顧客のうち、誰か来店したか
- ・店舗ごとに来店者の住まいの分布はどうか…… など

⇒ 効果的な販促&商品開発へ

らわかるので、利益が取れるメニュー開発の手がかりにしています」と福島取締役は話す。

もう一つ、新しい発見は、店舗の立地と来店者の居住地域が必ずしも想定と一致していなかった点だ。新聞に折り込み広告を入れる地域を変えたり、販促の判断材料として使っている。

今後取り組みたいのは、一度来店した顧客の「三回目の来店タイミングをつかむこと」だという。

「初回来店後にはDMなどアクションを起こしていますが、その先は十分把握できていませんでした。三回目はどのタイミングなのか、どんな販促が効果を上げるかなど、いくつかのパターンを試し効果測定してみたい(福島取締役)とのことである。

打つ手を決め、結果を検証する基盤としてデータが活かされている。

## 売上を上げるためのIT活用 コンセプトの転換

京都府京都市・寝具企画販売 京都八田屋の場合

## 低価格競争下のふとん店が眠りの悩み解決店として甦る!



2016年9月17日に京都で行われた研修会で講演する八田社長

### ① ふとんにこだわらずオーダーメイド枕へ

洋室の増加、量販店による低価格化で苦戦を強いられるふとん店。明治35年創業の京都八田屋が取り組んだのは、自社事業を、顧客へ提供する価値の視点でとらえ直すことだった。

同社の事例は、平成28年度の「中小企業における中小企業診断士活用事例に見る成功の秘訣」に採用された。取り組み内容について、9月17日に京都にて開催された「中小企業診断士近畿ブロック スキルアップ研修会」における八田道明社長の講演より、紹介する。

### ② 専門家の指摘をうけ「何を売る店か」を明確に

ベッドで寝る人が増えた現状を受け、八田社長はふとんにこだわらず素材を寝具全体とした。睡眠について勉強してカウンセリングができるレベルの知識を習得。

10年間調節無料のオーダーメイド枕に力を入れた。1商品当たりの利益率は向上したが、来店者数が伸びない。新聞広告を出してはみものの経費を圧迫し始めた。

「売上を上げたい」「ホームページを強くしたい」と策を練っていた八田社長に、中小企業診断士・ITコーディネータである坂田岳史氏は発想の転換を求めるアドバイスをした。

「八田屋さんが顧客に提供している価値は何か。寝具を売るといふより、よく眠れる環境をつくっている。つまり、眠りの悩みを解決する店ではないか(坂田氏)」

物を売る店から、八田社長の睡眠に関する知識を活かした「ソリューション専門店」への転換が始まった。

### ③ 悩みごとをキーワードに北海道からの来店も

同社では一人ひとりの眠りの悩みを聞くため、来店が必要だ。そ

### 会社概要

**株式会社 京都八田屋**  
京都府京都市下区  
河原町通り 高辻上ル富永町361

- 設立：2006年(創業：1902年)
- 従業員数：4名
- 事業内容：枕、ベッド、ふとん等寝具の企画・販売
- URL：  
<http://www.hachidaya.co.jp/>

ここでホームページの目的は集客に特化し、地名や、枕、ベッド、などの直接的なキーワードに加え、「肩こり」「首こり」「腰痛」などの悩みを意識したSEO対策を行った。

専任スタッフを入れてコンテンツを改変した結果、一カ月ほどすると来店客が急増。売上は対前年比50%近く上昇し、客単価もアップした。

京都観光を兼ねて北海道や沖縄からの来店もある。以前は50代〜70代の女性が主な顧客であったが、若い男女、特にふとん店には縁遠かった30代の男性が増えた。

現在の集客手段は100%ホームページに。八田社長は睡眠についての勉強を続け、顧客の期待に応えていく。

坂田氏が寄稿した中小企業診断士協会のサイトは下記  
[https://www.j-smeca.jp/attach/article/article\\_2016\\_07\\_07-09.pdf](https://www.j-smeca.jp/attach/article/article_2016_07_07-09.pdf)



上州牛のステーキ。  
肉の量を選ぶこともできる

<後編>は次号に掲載いたします。



# 様々な印刷が社内でする！ さらに高効率・低コストの新プリンターに注目



販促チラシやページ数の多い資料、冊子や封書などのポリウムが多く後処理加工も必要な印刷物の作成に手間どることはないだろうか。

「社内で手間をかけたくないので外注している」という人は、そのデメリットにも目を向けてほしい。印刷を外注すると納期がかかるため、急な内容の修正・変更は



難しい。また、一定のロットで作成することになるので、余った分は在庫となり、内容の改訂が発生すれば廃棄となる可能性もある。必要に応じてすばやく効率的に印刷物を作りたいなら内製化を選ぶべき。さらに、作業負荷や制作コストを抑えるために、プリンター選びにもこだわりたい。その要望に応えられる理想科学工業の高速・低コストのフルカラープリンター「オルフィス」シリーズの新製品を紹介しよう。

## 世界最速\*1で低コスト 画質・操作性の向上も実現

2003年の登場以来、速い印刷スピードと低コストをセールスポイントとしてきた「オルフィスシリーズ」。

その最新モデルで2016年9月に発売された「オルフィス

GD9630」は、従来機種を上回る160枚/分\*1の印刷スピードで世界最速を更新。印刷単価もフルカラーで1・44円/枚\*2、モノクロでは0・50円/枚と、さらなる低コスト化を実現した。

トータル出力枚数1000万ページと耐久性も強化し、ハイボリュウムプリントを支える。

また、ブラック、シアン、マゼンタ、イエローにグレイを追加し5色のインク構成とすることで、なめらかで高精細なグラデーションを実現。モノクロ印刷もブラックインクと600dpiの高解像度プリントヘッドにより、細線や小さな文字までシャープに表現できるようになった。

さらに、大型カラー液晶のチルト式操作パネルを採用し、操作性を大幅向上させた。画面はカラーユニバーサルデザインで直感的に操

作できるようメニュー配置し、ページ変更もフリック操作で行える。両面同時読み取りができるスキャナーは、100ページ/分の読み取り速度だ。コピー読み取りも70ページ/分とスピードアップされ、大量の資料もスピーディーに処理できるようになった。

## 多彩なオプションで 後処理加工まで全自動

「オルフィスGD9630」は、拡張性が高く様々なオプションを接続できる。

印刷後のステープル止めや2穴/4穴パンチ、オフセット排紙、折り加工などを自動化するフィニッシャーは様々なオフィス文書作成に最適。また、連続4000枚の印刷に対応する大容量給排紙ユニットや、封書作成や製本といった専門性の高い作業を全自動

化できる次のようなオプションもラインナップしている。  
・ORメーリングフィニッシャーII 専用の封筒フォーム紙と封入物への印刷から、封入物の3つ折り、封入・封かんまでを全自動化し、1時間で2430通\*5を作成。封入物はA4サイズで最大6枚\*6まで封かんできる。1通ずつの宛名印刷、宛名ごとの封入物の内容・枚数変更も可能。  
毎月の一定期間に作業が集中す

る請求書発行や、顧客特性に応じて宛名や内容を変える柔軟なDM送付もスピードアップできる。  
・ORくるみ製本フィニッシャーII A4・B5・A5のくるみ製本(本文・表紙印刷、整合・糊付け、成形)を全自動で作成。1時間あたり62冊\*7、厚さ最大30ミリ(両面約600ページ)までの製本が可能。  
内容の改訂が頻繁で、できるだけ在庫を持ちたくないマニュアル

や研修テキストの作成なども、社員に業務負荷をかけることなく必要なだけ冊子が作成できる。  
このほかにも、タブレット・スマートフォンからの直接プリント、USBメモリに保存したPDFデータのダイレクトプリントなど、機能を拡張するオプションも用意している。「オルフィスGD9630」なら、高速・低コストで印刷できるうえ、便利なオプションの活用で業務を効率化できる。

注) \*1: A4普通紙片面横送り、標準設定連続プリント、GDフェイスダウン排紙トレイ使用時。2016年2月現在販売の枚葉(カット紙)オフィス用カラープリンターにおいて世界最速(理想科学工業調べ)。  
\*2: A4普通紙片面、RISO GDインクF使用時。カラーは解像度300dpi、測定画像にISO/IEC24712に定めるパターンを使用し、ISO/IEC24711に基づく測定方法によって算出。モノクロは解像度600dpi、測定画像にISO/IEC19752に定めるパターンを使用し、ISO/IEC24711に基づく測定方法によって算出。用紙代別。  
\*3: 理想科学工業の耐久テストにより達成。200万ページ使用すること、リフレッシュ作業を実施した場合。製品の使用状況により製品寿命は異なります。  
\*4: A4横送り、300dpi、PDF設定時。  
\*5: オルフィスGD9630の場合。A4片面プリント1枚封入時。  
\*6: 理想用紙IJ Eライトの場合。  
\*7: A4両面100ページ製本時。  
\*8: 理想用紙IJ (85g/m<sup>2</sup>)使用時。

超高速・低コストの「オルフィス GD9630」

ORPHIS GD

NEW



世界最速  
片面 160枚/分\*1  
両面 80枚/分\*1

印刷単価  
フルカラー 1.44円/枚\*2  
モノクロ 0.50円/枚\*2

さらに...

- ・ブラック、シアン、マゼンタ、イエローにグレイを加えた5色インクで高精細な再現性
- ・大型カラー液晶のチルト式操作パネルで操作性を大幅向上
- ・後処理加工を自動化する多彩なオプション

使いやすく様々な  
ビジネスシーンに  
対応

封書やくるみ製本、大量の帳票出力も全自動(オプション接続時)

- A 大量のチラシや帳票印刷もスピーディー
- B DMの印刷から封入・封かんまで全自動
- C くるみ製本も自動化



お問い合わせ先

理想科学工業株式会社

東京都港区芝5-34-7 田町センタービル

●お客様相談室

0120-534-881

URL [www.riso.co.jp/](http://www.riso.co.jp/)

専門家が解説

# Office 365 の徹底研究

第5回

## Officeソフトと連携できる コミュニケーションツールを使う



一般社団法人ヒューリットMF (経営革新等支援機関)  
**藤岡秀和氏**  
(ITコーディネータ)  
<http://www.hritmf.com>

読者の関心が高いOffice 365の新しい利用方法。まだまだ知られていない便利な使い方について専門家に解説いただく。  
(編集部)

Office 365に含まれるグループウェア機能を活用すると、社内(チーム内)での情報・アイデアの共有、作業分担や共同作業の効率化を図ることができます(※契約プランによって含まれる機能が異なります。Office 365 Businessプランには含まれません)。

今回はビデオ通話、チャット、SNS、情報共有などの機能を取り上げます。

この分野は各種サービスが提供されていますが、Office 365を使うメリットはWord、Excel、PowerPoint等との連携や同時並行利用の容易性です。

### 画面を見ながらテレビ会議

Office 365に含まれる「Skype for Business」は旧Lyncの機能にSkypeのユーザーインターフェースや機能を統合したものです。音声通話、ビデオ通話に加え、画面切り替えWebカメラ映像、デスクトップ共有、PowerPoint表示が通話画面上で容易に行えます。特にPowerPoint表示はSkype for Businessに特有の機能です。Skypeの画面共有やSkypeとPowerPointのオンラインプレゼンテーション機能を組

### メンバー内に向けたSNS

Yammerは社内あるいはグループ内などで利用できるクローズなSNS機能であり、参加メンバーの構成が容易に行えます。Office 365の利用者はサインインした時点でYammerに参加できる準備が整っているため、SNSの参加案内や参加促進などのステップを大幅に簡略化することができます。

情報検索のサポートも  
DelveはOffice 365利用者に対してOffice

365内で利用者が関連する情報を検出し、提示・案内してくれる機能です。利用者のOffice 365に関する操作履歴やYammerなどの利用状況などをもとに利用者に必要と思われる情報を提示してくれます。

その他に「予定表」「ニュースフィード」「タスク」などの機能が社内やグループ内の動きを深く理解するのに役立ちます。

ご紹介したグループウェア機能はOffice 365の管理情報やメール・メッセージ交換機能であるOutlookの機能などを活用して実現しているため、Office 365以外のグループウェアを個別に利用する場合に比べ、導入設定・メンバー登録等の手間を大幅に軽減してくれます。

Officeソフトとの組み合わせで仕事が効率的に!  
Office 365のコミュニケーションツール

Word Excel PowerPointなど		
<b>オンライン会議</b> Skype for Business	<b>メンバーを限定したSNS</b> Yammer	<b>情報活用支援</b> Delve
・音声通話、ビデオ会議 ・通話画面上で画面切り替えが容易	・Office 365のサインインで利用できる ・メンバー選定が自由	・Office 365内で利用者が関連する情報を検出し、提示・案内

## セミナー

### IT経営カンファレンス2016 各地で開催予定

地域におけるITコーディネータと中小企業のマッチング、顧客開拓の取り組み、ITCの認知度向上を図る「IT経営カンファレンス2016」が今年も地域のITコーディネータ組織の主催にて各地で開催される(ITCのみは各組織へ)。

ITC(複数税率)への対応が必要となる中小企業・小規模事業者等を対象に、複数税率対応レジの導入(A型)・受発注システムの改修など(B型)の経費の一部を補助する「軽減税率対策補助金」の申請を受け付けている。2017年3月31日まで導入または改修等が完了したものが支援対象となる。

A型には複数税率に対応する4つの分類がある。

- ・A1: 対応レジ導入
- ・A2: レジ・改修型
- ・A3: モバイルPOSシステム
- ・A4: POSレジシステム

【A3】モバイルPOSレジシステムは、初期投資を抑えつつ、設置場所の自由度を高め、商品ごとの売上把握を容易にするタイプ

10月28日	青森県青森市	「IT経営カンファレンス in青森」 主催：特定非営利活動法人ITCあおもり
11月28日	北海道旭川市	「北海道IT経営カンファレンス in 旭川」 主催：北海道ITコーディネータ協議会
12月21日	京都府京都市	「京都IT経営カンファレンス2016」 主催：京都IT支援ネットワーク、 共催：有限会社タイコンサルテイング
12月予定	沖縄県那覇市	主催：ITコーディネータ沖縄
2017年1月26日	新潟県新潟市	「IT経営カンファレンス2016 in 新潟」 主催：ITC新潟

## 税制

### 軽減税率対応POSレジの導入に補助金

軽減税率対応POSレジの導入に補助金

軽減税率対応POSレジの導入に補助金

軽減税率対応POSレジの導入に補助金

レットクラウドサービスによるレジ利用を補助するものだ。補助対象となるサービスについてはWebサイトで公開されている。サービスとレジシートプリンタに合せて、タブレット等や付属品を購入した場合も対象となる。補助率は1/2、2/3(上限あり)

お問い合わせ先  
軽減税率対策補助金サイト  
<http://kzt-hojo.jp/>

## 情報

### 中小企業向けのセキュリティ情報

独立行政法人情報処理推進機構(IPA)では、中小企業に必要なセキュリティ対策情報を公開中だ。なかでも、自社のセキュリティ状況

状況を客観的に診断できる「5分でできる! 自社診断シート/オンライン版」と「中小企業における組織的な情報セキュリティガイドライン」は、活用してほしい。

IPA 中小企業セキュリティ対策サイト  
<https://www.ipa.go.jp/security/manager/index.html>



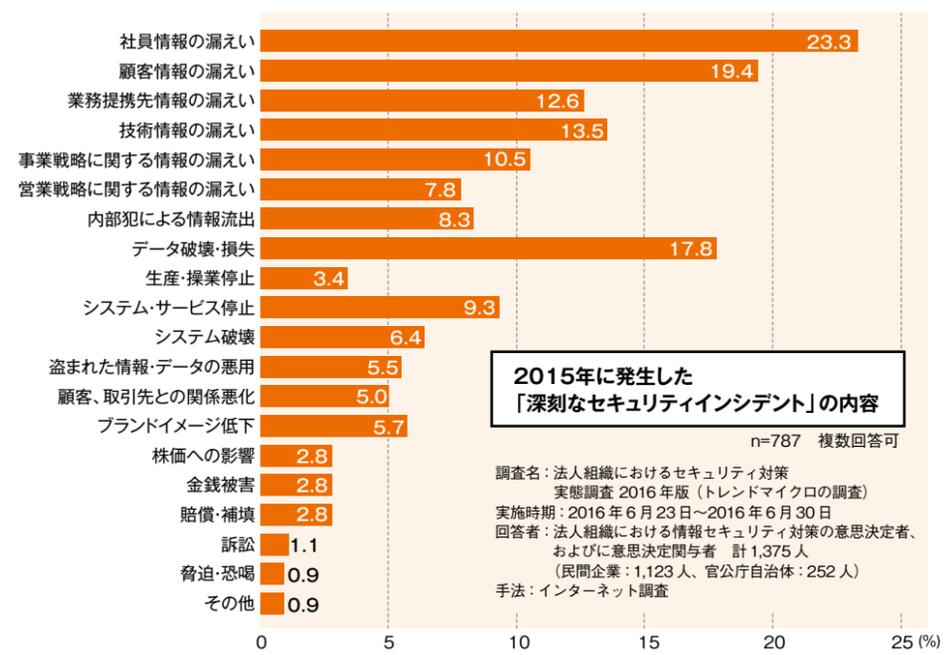
## データ

### 増える情報漏えい 法人セキュリティ調査

トレンドマイクロは、2016年6月に法人に対するセキュリティ調査を実施。2015年は約4割が情報漏えいなどの「深刻なセキュリティインシデント」を経験していることがわかった。その内容の上位3つは「社員情報の漏えい」「顧客情報の漏えい」「データ破壊・損失」であった。

セキュリティインシデント」を経験していることがわかった。

その内容の上位3つは「社員情報の漏えい」「顧客情報の漏えい」「データ破壊・損失」であった。



すべての項目にご記入いただきますと抽選で20名様に、新規に資料請求していただいた方にはもちろん、**500円分の図書券**を進呈いたします。

FAX 03-3834-8043

※Webでもアンケート入力ができます。

<https://www.compass-it.jp/ques/>

締め切り 2016年12月26日

1. 特集 「働き方改革を間違えない」について P5~11

- A. 大変役にたった B. 役にたった C. 役にたたなかった  
D. どちらともいえない E. 読んでいない

2. FOCUS 「マイナンバーと年末調整」について P12~15

- A. 大変役にたった B. 役にたった C. 役にたたなかった  
D. どちらともいえない E. 読んでいない

3. 最新用語解説 「FinTech」について P4

- A. 大変役にたった B. 役にたった C. 役にたたなかった  
D. どちらともいえない E. 読んでいない

4. 「おかやまIT経営力大賞」受賞事例について P20~21

- A. 大変役にたった B. 役にたった C. 役にたたなかった  
D. どちらともいえない E. 読んでいない

5. 「売上向上へのIT活用事例」について P22~23

- A. 大変役にたった B. 役にたった C. 役にたたなかった  
D. どちらともいえない E. 読んでいない

6. 新製品 News! 「販促・帳票出力へ最新プリンター活用法」について P26~27

- A. 大変役にたった B. 役にたった C. 役にたたなかった  
D. どちらともいえない E. 読んでいない

7. そのほか役だった記事、ご意見ご感想

ご記入いただいた個人情報の取り扱いについてのお知らせ  
 ・広告資料請求をされた場合は、資料送付および製品・サービスの詳細ご案内のため、該当企業にお名前、ご勤務先名、ご勤務先住所、ご勤務先電話番号、メールアドレスを通知します。資料は同企業より送られます。  
 ・アンケートにご記入いただいた情報は、弊誌が図書券送付時の送付先として、また誌面充実への資料として利用させていただきます。  
 COMPASS編集企画室

[本号で紹介した製品・サービス一覧]

■資料請求は下記に(興味・関心を持った企業の□にチェックを!)

- オービックビジネスコンサルタント (OMSS+年末調整申告書サービス) 表3、P13  
 東芝クライアントソリューション (Windows10タブレット) 表4  
 理想科学工業 (オルフェスGD) P2、P26-27  
 NTT東日本 (フレッツ・あずけへる PROプラン) P14-15

※掲載のない企業、ICT業界関係者の方およびお急ぎの方は、直接対象企業にお問い合わせくださるようお願いいたします。

■アンケート、広告資料請求、新規読者登録共通記入欄

ふりがな				読者番号*	
お名前				年齢	
勤務先のご住所	〒( ) ( ) ( )				
勤務先	会社名				
	所属				
電話番号	会社		自宅		
電子メールアドレス					

前号(COMPASS夏号)に寄せられたご意見の一部を紹介します

■本誌全般へのご意見

- ・山崎石材店の例は顧客との関係が参考になった
- ・「伝える仕組み」は社内の仕組みづくりだが、お客様に伝える仕組み作りの事例があれば、とりあげほしい
- ・「言語サービス ミカタ」の記事が面白かった。医療や福祉などの多ジャンルを特集されているので興味深い
- ・ドローンの寄稿はとても興味深かった。もう少し、ページを割いてほしい
- ・新製品News! 具体的で大変参考になった
- ・FOCUS 経営課題としてのセキュリティ対策の記事が大変勉強になった

COMPASSへのご意見・ご要望をメールで受け付けています。お気軽に投稿してください。 Eメール: [compass@ric.co.jp](mailto:compass@ric.co.jp)

ご勤務先の内容をご記入下さい。すでに読者登録された方はお名前と会社名、読者番号の記入で結構です

※封筒の宛名ラベルにある番号をお書き下さい。(不明の場合はお名前、ご住所を必ずご記入ください)

資格

情報セキュリティマネジメント試験  
出願者2・2万人

10月16日に秋の情報処理技術者試験が行われた。春に新設されたユーザー向け試験「情報セキュリティマネジメント試験」は2万2千人の応募があった。発表は11月14日。春期試験は4月に実施される予定である。

(出題例) (午前問題 問39)

- 問 事業継続計画 (BCP) について監査を実施した結果、適切な状況と判断されるものはどれか。
- ア 従業員の緊急連絡先リストを作成し、最新版に更新している。
- イ 重要書類は複製せずに1か所で集中保管している。
- ウ すべての業務について、優先順位なしに同一水準のBCPを策定している。
- エ 平時にはBCPを従業員に非公開としている

<お問い合わせ先>情報処理技術者試験 <https://www.jitec.ipa.go.jp/>

エッセイ あいていのある職場日記

世中 渉(よのなか・わたる)

著者プロフィール:メーカーに入社28年目の元営業職。出世はおまけと割り切りつつも、上司と部下に挟まれて迷い多き日々を送っている中年風中間管理職。

「改革の第一歩」

若いころほどではないにせよ、今でも暑いのが苦手だ。

特に通勤時の満員電車が不快で、ただでさえ低い労働意欲をさらに低下させる。

加えて今年は天候不順なども重なり「もう会社行きたくない」と思うことが何度もあった。

やはり、かの猫型ロボットに何かひとつもらえたら、あのドアをもらおうだろう。



そんな昨今、「働き方改革」という言葉をよく耳にする。

「働かざるもの食うべからず」世代な私にとって「残業するな」とか「在宅勤務」などの考え方は本来なじみの薄いものだが、ロクに働かずに食ったり飲んだりしてばかりいる私は当然残業もほとんどないし、電車に乗らなくて済む在宅勤務も大歓迎だし、働き方改革のパイオニアになりうる人材ではないだろうか。

このような多様な人材を受け入れる度量の大きさを、わが社にも見せてもらいたいものである。

(回答 ア)

知っておきたいITの情報を 専門家が解説!

セミナーに行く時間がなくても、いつでもどこでも学べる

動画セミナー「会社のIT学習室」

- ・YouTubeに動画をアップしてビジネスで活用する方法 (入門編)
- ・メールのビジネスマナー講座
- ・中小企業にとってのIoT など

会社のIT学習室  
～気になる箇所だけ、繰り返りの教材から、今すぐ気軽に学べる～



ITのちょっとした疑問、業務の効率化ノウハウ、事例、知って得する知識がここにあります。どこに住んでいても、いつでも、知りたいときに勉強できる!

<https://www.compass-it.jp/studyroom>

採用に! 取引先開拓に!

「雑誌形式の 会社案内冊子」

を作りませんか。

取材に伺って、記事として会社をご紹介します。



お問い合わせは 株式会社リッククリエイト <http://www.ric.co.jp/create/>

業務効率と安全性を両立したマイナンバー業務を実現!

# OBCマイナンバー 業務対応ソリューション

ご要件に合わせて、必要な製品・サービスを選択してご利用いただけます。

基幹業務システム  
**奉行10シリーズ**

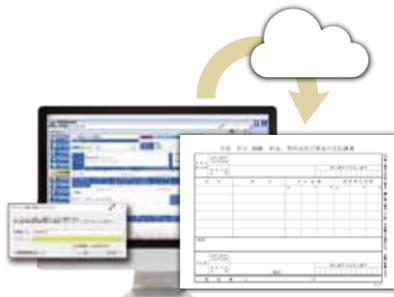
給与奉行10

法定調書奉行10

番号利用業務のすべてを  
奉行シリーズから操作

すべての取扱い履歴を自動記録

PC内に個人番号を一切持たず利用可能



年末調整・支払調書作成時の  
個人番号利用をスムーズに  
サービスと自動連携し、操作手順を変える  
ことなく個人番号を利用できます。

OBC membership support & service  
**業務サービス**

OBCマイナンバー  
サービス

番号利用時の業務効率と安全を両立

ガイドラインに準拠した  
取扱い履歴を自動記録

他社システムとも連携可能



個人番号の利用にあたり、  
負担なく安全な利用環境を提供  
源泉徴収票の出力など利用する時だけサー  
ビス上の個人番号を参照して出力し、履歴  
を自動保存します。

年末調整申告書  
サービス

業務時間を8割以上削減

約1週間で導入可能

他社システムとも連携可能



Webで  
年末調整申告書を作成でき、  
業務時間を8割以上削減

従業員がWebで申告書を入力・提出でき、  
申告書の配付・回収業務がなくなります。

国に  
認められています  
年末調整申告書は、事前に税務署に申請す  
ればWebで提出を受けることができます。  
申請書は国税庁のHPより入手できます。  
手続き名：源泉徴収に関する申告書に記載すべき  
事項の電磁的方法による提供の承認申請書

奉行でマイナンバー 検索

本サービスに関するご質問については、下記の窓口までお気軽にお問い合わせください。

お客様無料  
ご相談窓口 **0120-121-250** 9:30~12:00 / 13:00~17:00  
(土曜・日曜・祝日・当社休業日を除く)

株式会社 **オービックビジネスコンサルタント** <http://www.obc.co.jp/>

## COMPASS

2016年秋号  
第14巻第4号  
2016年10月25日発行(非売品)

◆発行人  
土岡正純

◆編集人  
石原由美子

◆企画・編集  
大谷聖治  
松森陽子  
竹内和佳子

◆イラスト  
朝倉千夏  
金巻龍平

◆デザイン・制作  
株式会社リッククリエイト  
小幡一之

◆本文DTP制作・印刷・製本  
社光社印刷株式会社

◆発行所  
株式会社リックテレコム  
〒113-0034  
東京都文京区湯島3-7-7 リックビル

◆お問い合わせ、読者登録先  
COMPASS編集企画室  
TEL: 03-3834-8059  
URL: <https://www.compass-it.jp>

本誌記事の無断転用・転載を  
禁じます。

「COMPASS」について

「COMPASS」は中堅・中小企業向けに使いやすい  
製品・サービスを提供している企業のご協力により  
発行しております。

- 一般企業1社につき1冊までは、無料でお読みいただけます(お手もとまでお届けします)。
- 発行は年4回(2月、5月、8月、11月)の5日です(都合により若干変動します)。  
※セミナー利用等におけるまとまった部数(有料)にも対応させていただきます。

- 読者登録のお申し込みは、下記Webサイトで受け付けております。  
送付先変更、送付中止はEメール([compass@ric.co.jp](mailto:compass@ric.co.jp))までどうぞ

<https://www.compass-it.jp/>

メール配信の登録、本誌電子版もこちらからどうぞ!

読者へのお知らせ1

COMPASSのFacebookページで情報発信中。  
「いいね!」をどうぞ!

<https://www.facebook.com/compassnetwork/>

読者へのお知らせ2

Webサイトでは、  
タイムリーな情報や本誌事例を  
適宜発信しています

更新をお知らせする  
メール配信をご利用ください。

まだ、COMPASSからの  
メールが届いていない方は、  
Webの「メールアドレス登録」  
からご登録を!

発行日変更のお知らせ

COMPASSの発行日が  
変更になります

次号は、  
2月5日発行 2017年春号  
となります。  
移行にともない、2017年冬号は  
発行がありません。  
ご理解賜りますようお願い申し上  
げます。

[COMPASS] コンパスは羅針盤・指針を意味しています。本誌をIT導入の  
指針としてご利用いただけることを目指しています

### 編集後記

小さい頃から天気に興味があったせい、この季節に  
なる「秋霖(ゆうりん)」という言葉を知りたくて  
今秋の秋霖を意味する言葉ですが、それにしても  
今年9月の秋霖は意味不明な言葉でした。  
私の暮らす東京地区の9月は、雨の降らなかった日が  
たった2日だったとか。連日の曇天(曇り)で、行動意欲  
もずいぶん削がれてしまいました(やるべき仕事は何  
とかこなせました)。  
10月に入って天候も落ち着き、ようやく秋晴れにも思  
まれるようになり、気分も上向いてきました。重くなっ  
ていた腰を上げて、かなり太くなってしまったお腹まわ  
りのスリム化に邁進したいと思っています。(大谷)

先日、高校時代の同級生から久しぶりにFacebookの  
メッセージに連絡がありました。海外に住む同級生が  
一時帰国しているから、みんなで集まるよ、そのメッ  
セージのグループには20人ほどのメンバーがいて、中  
には卒業以来、約20年振りに連絡を取った人たちが多  
くいます。私が高校生だった頃は、まだポケベルが流行っ  
ていたくらいですから、あの頃には考えられなかった技術  
のおかげで、またこうしてつながることが、タイムスリッ  
プしたような不思議な気持ちになりました。  
結局、開催が地元で少し遠方だったこともあり、残念  
ながら今回は参加できなかったのですが、旧友たちがそ  
れぞれに活躍をしていることを知って元気をもらい、私  
もまた頑張ろうと思いました。  
SNSって、SNS疲れ、なんて言葉もできるほど、  
正直なところたまに煩わしく思ってしまうときもありま  
す。せつなくこの時代を生きているのですから、SNSで  
の力を借りて、人と人とのつながりを大切にしていきた  
いと思います。(竹内)

通勤に利用している東京メトロ丸の内線は、ホームド  
アが設置され、ラッシュでホームが混んでいても電車の  
近くを歩いても安全が保たれています。  
ところが先日、混雑するJRの某駅を歩いていた時  
のこと。押し寄せてくる人の波で歩く場所がホームの縁  
ギリギリに。落ちそう(よく転ぶので)、電車が来たら吹  
き飛ばそう(軽いので)。人を押しつけてでもホーム  
の中ほどに入りたくなりました。  
ホームドアの存在が当たり前になると危険への感覚が  
鈍って、無いつきの恐怖は倍増する。安全・便利なツ  
ールは事故を減らす一方、別の力を衰えさせてしまっ  
たかもしれません。最近、衰えても良い力、あまり使わな  
くなったけどやはり持っていた力についてよく考えま  
す。意識して鍛えよう!(石原)